

調査計画

1 調査の名称

国際航空旅客動態調査（日本人旅客用）

2 調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲（全国 その他）

(2) 属性的範囲

（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

国際線定期便が就航する国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する日本人（ただし、就学以前の幼児は除く）

（ただし、令和2年度においては、「令和2年12月時点において国際線定期便が運航し、緊急事態措置の実施区域に所在せず、かつ調査実施の承諾を受けた国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する日本人（ただし、就学以前の幼児は除く）」とする。）

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

約12,000人

（母集団の大きさ：約820,000人（平成30年度国際航空旅客動態調査の実績））

（ただし、令和2年度においては、約2,000人（母集団の大きさ：約9,000人（見込み））

(2) 報告者の選定方法（全数 無作為抽出（全数階層あり） 有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用した日本人出国旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプル数を定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添1「目標サンプル数の設定について」を参照（ただし、令和2年度においては、別添4「令和2年度国際航空旅客動態調査目標サンプル数の算定」を参照）。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は別添調査事項一覧を参照）

出発便名、座席のクラス、居住地、旅行目的、空港までのアクセスにかかる交通手段・自宅からの所要時間、空港選択理由、旅行先での経路・旅行日数、旅行形態、航空券の種類・料金、性別・年齢・職業・年収、PCR等検査の受診の有無・受診場所

〔集計しない事項の有無〕 無 有

(2) 基準となる期日又は期間

毎年8月及び11月に国土交通省が定める日の内容について報告する（ただし令和2年度は、令和3年3月の1回のみとする。）。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

※令和2年度は、緊急事態宣言期間中の内容について報告しない。

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査（ 政府統計共同利用システム 独自のシステム
 電子メール） 調査員調査 その他（ ）

〔調査方法の概要〕

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、他計及び空港ラウンジにおいては自計により調査を行う。

<民間事業者に委託する主な業務内容>

- ① 調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整
- ② アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出
- ③ 週間拡大作業
- ④ 調査結果の年間拡大作業

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期
 その他（ ）（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年8月及び11月に国土交通省が定める日に行う（ただし令和2年度は、令和3年3月の1回のみとする。）。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

※令和2年度は、緊急事態宣言期間中の調査は行わない。

8 集計事項

別添3「集計事項一覧」のとおり

9 調査結果の公表の方法及び期日

- (1) 公表・非公表の別 (■全部公表 □一部非公表 □全部非公表)
- (2) 公表の方法 (■e-Stat ■インターネット (e-Stat 以外) □印刷物 □閲覧)
- (3) 公表の期日

速報については調査実施翌年の10月末までに、確報については調査実施翌々年の3月末までに公表する。(ただし令和2年度は、速報については調査実施年の10月末までに、確報については調査実施翌年の3月末までに公表する。)

10 使用する統計基準

使用する→日本標準産業分類 日本標準職業分類 その他
()

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間

- a) 記入済み調査票：1年
- b) 調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用
- c) 当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：

なし

(2) 保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

I 速報値（週間拡大値）集計事項一覧

別添3

結果表番号		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表	第23表	第24表	第25表	第26表	第27表	
		集計事項等																											
分類事項	出国空港	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	居住地	○										○																	
	性別		○																										
	年齢			○																									
	職業				○																								
	旅行目的					○																							
	業務目的旅客の出張頻度						○																						
	旅行形態							○																					
	アクセス交通手段								○																				
	代表アクセス交通手段									○																			
	最終アクセス交通手段										○																		
	国内線アクセス状況											○																	
	自宅・自宅外出発												○																
	アクセス所要時間													○															
	空港選択理由														○														
	最初の訪問国															○													
	最終目的国																○												
	帰国時出発国																	○											
	出国後の経由地と経由の有無																		○										
	帰国時の経由地と経由の有無																				○								
	出入国空港の相違																					○							
	入国空港																						○						
	旅行日数																						○						
	年収																							○					
	座席クラス																								○				
	航空券の種類																									○			
	航空運賃																										○		
マイレージ利用の有無																											○		
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(※) 第11表の出国空港は、成田・関西・中部空港に限る。

I 速報値（週間拡大値）集計事項一覧

集計事項等		結果表番号	第 28 表	第 29 表
		分類 事項	出国空港	○
	PCR 等検査の実施の有無	○		
	PCR 等検査の実施場所		○	
集計 事項	旅客数	○	○	

II 確報値（年間拡大値）集計事項一覧

結果表番号		主な集計結果 (※)				出国日本人集計結果																							
		第1表	第2表	第3表	第6表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表		
集計事項等																													
分類 事項	出国空港	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	渡航先（最初の訪問地）		○		○																								
	出発地（居住地）			○															○	○				○	○	○	○		
	経由地				○																							○	
	性別					○																							
	年齢						○																						
	職業							○																					
	旅行目的								○																				
	旅行形態									○																			
	旅行日数										○																		
	年収											○																	
	座席クラス												○																
	航空券の種類													○															
	航空運賃														○														
	出国先														○	○		○	○	○								○	
	マイレージ利用の有無															○													
	海外回遊パターン																			○									
	入国空港																				○								
	アクセス交通手段																						○						
	最終アクセス交通手段																						○						
代表アクセス交通手段																						○							
空港選択理由																											○		
帰国時利用空港																											○		
帰国時出発地																											○		
集計 事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	
	国内線利用率																						○						
	アクセス所要時間																							○					
	前日宿泊率																									○			

(※) 主な集計結果の第4表及び第5表は、外国人旅客及び通過・乗換旅客の調査票を集計した結果のため、本表からは除外した。

II 確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等		結果表番号		出国日本人 集計結果	
		第 23 表	第 24 表		
分類 事項	出国空港	○	○		
	PCR 等検査の実施の有無	○			
	PCR 等検査の実施場所			○	
集計 事項	旅客数	○	○		
	国内線利用率				
	アクセス所要時間				
	前日宿泊率				

調査計画

1 調査の名称

国際航空旅客動態調査（外国人旅客用）

2 調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲（全国 その他）

(2) 属性的範囲

（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

国際線定期便が就航する国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する外国人（ただし、就学以前の幼児は除く）

（ただし令和2年度においては、「令和2年12月時点において国際線定期便が運航し、緊急事態措置の実施区域に所在せず、かつ調査実施の承諾を受けた国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する外国人（ただし、就学以前の幼児は除く）」とする。）

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

約 22,000 人

（母集団の大きさ：約 1,060,000 人（平成 30 年度国際航空旅客動態調査の実績））

（ただし令和2年度においては、約 3,000 人（母集団の大きさ：約 12,000 人（見込み））

(2) 報告者の選定方法（全数 無作為抽出（全数階層あり） 有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用した外国人出国旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプル数を定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添1「目標サンプル数の設定について」を参照（ただし、令和2年度においては、別添4「令和2年度国際航空旅客動態調査目標サンプル数の算定」を参照）。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は別添調査事項一覧を参照）

出発便名、座席のクラス、目的地・経由地、旅行目的、旅行形態、航空券の種類・料金、空港までのアクセスにかかる交通手段、空港選択理由、旅行日数・訪問国数、入国時の出発地・入国空港、入国直前の訪問地・経由空港、日本での訪問地・移動交通機関・宿泊日数・滞在日数、国籍・性別・年齢・職業・年収、日本居住者か否か、PCR等検査の受診の有無・受診場所

〔集計しない事項の有無〕 無 有

(2) 基準となる期日又は期間

毎年8月及び11月に国土交通省が定める日の内容について報告する（ただし令和2年度は、令和3年3月の1回のみとする。）。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

※令和2年度は、緊急事態宣言期間中の内容について報告しない。

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査（ 政府統計共同利用システム 独自のシステム
 電子メール） 調査員調査 その他（ ）

〔調査方法の概要〕

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、自計により調査を行う。

<民間事業者に委託する主な業務内容>

- ① 調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整
- ② アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出
- ③ 週間拡大作業
- ④ 調査結果の年間拡大作業

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期
 その他（ ）（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年8月及び11月に国土交通省が定める日に行う（ただし令和2年度は、令和3年3月の1回のみとする。）。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

※令和2年度は、緊急事態宣言期間中の調査は行わない。

8 集計事項

別添3「集計事項一覧」のとおり

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表・非公表の別 (■全部公表 □一部非公表 □全部非公表)

(2) 公表の方法 (■e-Stat ■インターネット (e-Stat 以外) □印刷物 □閲覧)

(3) 公表の期日

速報については調査実施翌年の10月末までに、確報については調査実施翌々年の3月末までに公表する。(ただし令和2年度は、速報については調査実施年の10月末までに、確報については調査実施翌年の3月末までに公表する。)

10 使用する統計基準

□使用する→□日本標準産業分類 □日本標準職業分類 □その他

()

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間

a) 記入済み調査票：1年

b) 調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用

c) 当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：

なし

(2) 保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

I 速報値（週間拡大値）集計事項一覧

別添3

集計事項等		結果表番号																																				
		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表	第23表	第24表	第25表	第26表	第27表	第29表	第30表	第31表	第32表	第33表	第34表				
分類事項	出国空港	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	国籍	○																																				
	性別		○																																			
	年齢			○																																		
	職業				○																																	
	旅行目的					○																																
	旅行形態						○																															
	個人旅行のグループ人数							○																														
	国内訪問地								○			○																										
	国内最終訪問地									○																												
	宿泊日数										○																											
	滞在日数											○																										
	出入国空港の相違												○																									
	入国空港													○																								
	最初の出発国														○																							
	最終目的国															○																						
	入国前・出国後の立ち寄りの有無																○																					
	入国前の経由地と経由の有無																	○																				
	出国後の経由地と経由の有無																		○																			
	入国直前の訪問地																			○																		
	出国直後の訪問地																					○																
	アクセス交通手段																						○															
	代表アクセス交通手段																							○														
	最終アクセス交通手段																								○													
	旅行日数																								○													
	訪問国数																									○												
	居住地																									○												
	日本居住者の居住地																										○											
	空港選択理由																											○										
	年収																													○								
	座席クラス																														○							
	航空券の種類																															○						
	航空運賃																																	○				
	マイレージの有無																																			○		
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

(※) 第28表は、第27表の集計結果を構成比で表示したものであるため、本表からは除外した。

I 速報値（週間拡大値）集計事項一覧

集計事項等		結果表番号	第	第
			35	36
		表	表	表
分類 事項	出国空港	○	○	
	PCR等検査の実施の有無	○		
	PCR等検査の実施場所			○
集計 事項	旅客数	○	○	

II 確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等		結果表番号	主な集計結果						出国外国人集計結果																							
			第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表		
分類事項	出国空港		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	渡航先			○			○																									
	出発地				○																											
	国籍				○	○		○							○	○	○							○								
	訪問地					○																										
	経由地						○																							○		
	性別								○																							
	年齢									○																						
	職業										○																					
	旅行目的											○																				
	旅行形態												○																			
	個人旅行者のグループ人数													○																		
	滞在日数															○																
	旅行日数																○															
	訪問国数																	○														
	年収																		○													
	座席クラス																			○												
	航空券の種類																				○											
	航空運賃																					○										
	出国先																					○	○									
	マイレージ利用の有無																						○									
	入国直前地																						○								○	
	出国直後地																						○								○	
	入国空港																						○				○				○	
	国内訪問地																							○	○							
	国内最終訪問地																							○								
	宿泊日数																								○							
アクセス交通手段																												○				
最終アクセス交通手段																												○				
代表アクセス交通手段																												○				
空港選択理由																													○			
集計事項	旅客数		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

(※) 経由地について、第6表は5区分、第22表は20区分で集計している。

II 確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等		結果表番号		出国外国人 集計結果	
		第 23 表	第 24 表		
分類 事項	出国空港	○	○		
	PCR 等検査の実施の有無	○			
	PCR 等検査の実施場所		○		
集計 事項	旅客数	○	○		

調査計画

1 調査の名称

国際航空旅客動態調査（通過・乗換旅客用）

2 調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲（全国 その他）

(2) 属性的範囲

（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

成田国際空港・関西国際空港・東京国際空港を経由する通過・乗換旅客（ただし、就学以前の幼児は除く）

（ただし、令和2年度においては、「成田国際空港・関西国際空港・東京国際空港のうち、緊急事態措置の実施区域に所在しない空港を経由する通過・乗換旅客（ただし、就学以前の幼児は除く）」とする。）

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

約 2,000 人（母集団の大きさ：約 75,000 人（平成 30 年度国際旅客動態調査の実績））

（ただし令和2年度においては、約 900 人（母集団の大きさ：約 7,000 人（見込み））

(2) 報告者の選定方法（全数 無作為抽出（全数階層あり） 有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用したトランジット旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプル数を定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添1「目標サンプル数の設定について」を参照（ただし、令和2年度においては、別添4「令和2年度国際航空旅客動態調査目標サンプル数の算定」を参照）。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は別添調査事項一覧を参照）

旅行目的、旅行形態、乗り継ぎ経路（直前の国・都市・空港・便名、直後の国・都市・

空港・便名)、到着・出発便名、乗り継ぎ理由・乗り継ぎ空港選択理由、乗り継ぎ時間、往復での当該空港の利用状況、国籍・性別・年齢・職業、PCR 等検査の受診の有無・受診場所

[集計しない事項の有無] 無 有

(2) 基準となる期日又は期間

毎年8月及び11月に国土交通省が定める日の内容について報告する(ただし令和2年度は、令和3年3月の1回のみとする.)。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

※令和2年度は、緊急事態宣言期間中の内容について報告しない。

6 報告を求めるとに用いる方法

(1) 調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 (政府統計共同利用システム 独自のシステム
 電子メール) 調査員調査 その他 ()

[調査方法の概要]

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、日本人旅客については他計により、外国人旅客については自計により、それぞれ調査を行う。

<民間事業者に委託する主な業務内容>

- ① 調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整
- ② アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出
- ③ 週間拡大作業
- ④ 調査結果の年間拡大作業

7 報告を求めると期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期
 その他 () (1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年: 年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年8月及び11月に国土交通省が定める日に行う(ただし令和2年度は、令和3年3月の1回のみとする.)。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

※令和2年度は、緊急事態宣言期間中の調査は行わない。

8 集計事項

別添3「集計事項一覧」のとおり

9 調査結果の公表の方法及び期日

- (1) 公表・非公表の別 (■全部公表 □一部非公表 □全部非公表)
- (2) 公表の方法 (■e-Stat ■インターネット (e-Stat 以外) □印刷物 □閲覧)
- (3) 公表の期日

速報については調査実施翌年の10月末までに、確報については調査実施翌々年の3月末までに公表する。(ただし令和2年度は、速報については調査実施年の10月末までに、確報については調査実施翌年の3月末までに公表する。)

10 使用する統計基準

使用する→日本標準産業分類 日本標準職業分類 その他
()

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間

- a) 記入済み調査票：1年
- b) 調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用
- c) 当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：

なし

(2) 保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

I 速報値（週間拡大値）集計事項一覧

結果表番号		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表
		集計事項等																
分類 事項	空港	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国籍	○																
	性別		○															
	年齢			○														
	職業				○													
	旅行目的					○												
	旅行形態						○											
	立寄り直前国							○		○	○							
	立寄り直後国								○	○		○						
	経由（トランジット）の有無										○	○						
	トランジット理由												○					
	空港選択理由													○				
	空港の往復利用・片道利用														○			
	乗継時間															○		
	PCR等検査の実施の有無																	○
PCR等検査の実施場所																		○
集計 事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

II 確報値（年間拡大値）集計事項一覧

結果表番号		主な集計結果 (※)			トランジット集計結果														
		第1表	第2表	第4表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表
分類 事項	空港	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	渡航先		○																
	国籍			○	○														
	性別					○													
	年齢						○												
	職業							○											
	旅行目的								○										
	旅行形態									○									
	通過・乗換										○								
	乗換時間											○							
	トランジット理由												○						
	往復利用・片道利用													○					
	直前地														○		○		
	直後地															○	○		
	PCR等検査の実施の有無																	○	
	PCR等検査の実施場所																		○
	集計 事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(※) 主な集計結果の第3表、第5表及び第6表は、日本人及び外国人旅客の調査票を集計した結果のため、本表からは除外した。

目標サンプル数の設定について

出国旅客アンケートの抽出率

アンケート調査は前回同様、一年間のうち8月（ピーク時）と11月（オフピーク時）の1週間ずつの計2週間を対象とする。この2週間の平均が年間の流動を表していると仮定しているため、年間値としての精度を確保するためには、各週の調査精度を確保することが必要である（※）。

そこで、サンプル抽出率を、週間の母数と相対誤差・信頼区間・カテゴリー数の関係から下式により空港別に設定する。

（※）ただし令和2年度は、令和3年3月の1回の実施とする。

$$RSD = K \times \sqrt{(ZK - 1) \times \frac{1-r}{r} \times \frac{1}{N}}$$

RSD : 相対誤差

K : 信頼区間の定数

(信頼度 95% のとき 1.96 ・ 信頼度 90% のとき 1.64)

ZK : カテゴリー数

r : 抽出率

N : 母集団総数

ここで、上式の信頼度・相対誤差RSD・カテゴリー数ZKを空港ごとに下の表1のように設定する。

表1 抽出率算定指標

空 港	信頼度	相対誤差RSD	カテゴリー数ZK
成田・羽田	95%	0.20	目的2×国籍2×発地4×行先2 = 32
関西・中部	95%	0.20	目的2×国籍2×発地3×行先2 = 24
福 岡	90%	0.20	目的2×国籍2×発地3×行先1 = 12
そ の 他	90%	0.20	目的1×国籍2×発地3×行先1 = 6

抽出率算定式から必要サンプル数を試算する作業は、請負業者により行われる。

参考までに平成30年度調査においては、表2のように目標サンプル数を得ている。なお、地方空港のように週当たり便数の少ない空港で前記算定式を用いて抽出率rを算定すると、1便当たりの旅客に対する抽出率が60%近くになってしまう。しかし、もともと旅客の特性に偏りのある特定の1便に対してだけ抽出率を高く設定しても統計的に意味がない。そこで1便当たりのサンプル数の最高限度を定めて、それ以上のサンプルは採取しないこととする。

1便当たりのサンプル数の最高限度は、投入する調査員の数等から決まる調査の効率等を勘案して30サンプルとする。抽出率算定式を用いて算定されるサンプル数Fと1便当たりのサンプル数の最高限度より算定されるサンプル数Hとを比較して、小さい方の数を採用し、さらに日本人・外国人比率を考慮して最終サンプル数K及びLを設定する。ただし、ここで設定した目標サンプル数が便数×30で決まっている場合はそのサンプル数を最低値とし、算定式より求められるサンプル数を目標とする。

表2 空港別目標サンプル数の算定（1週間当たり）（平成30年度調査時）

<ピーク時>													
空港	A 注1 出国者数 (人/年)	B 平均 出国者数 (人/週)	C K (信頼度)	D ZK (Zスコア)	E 抽出率 (%)	F B*E (人/週)	G 注2 発便数 (便/週)	H G*30 (人/週)	I 注3 サンプル数 (人/週)	J 注4 日本人 割合 (%)	K 注5 日本人 サンプル数 (人/週)	L 注5 外国人 サンプル数 (人/週)	M 目標 サンプル数 (人/週)
成田	14,847,833	285,535	1.96	32	1.0	2,947	1,930	57,900	2,947	46.1	1,360	1,590	2,950
関西	10,962,470	210,817	1.96	24	1.0	2,186	1,285	38,550	2,186	30.8	670	1,520	2,190
中部	2,734,319	52,583	1.96	24	4.0	2,120	349	10,470	2,120	52.8	1,120	1,000	2,120
羽田	8,542,025	164,270	1.96	32	1.8	2,924	817	24,510	2,924	54.4	1,590	1,330	2,920
新千歳	1,764,592	33,934	1.64	6	1.0	333	207	6,210	333	9.3	30	300	330
旭川	28,120	541	1.64	6	38.3	207	5	150	150	1.9	10	140	150
函館	94,136	1,810	1.64	6	15.7	284	14	420	284	3.4	10	270	280
青森	47,035	905	1.64	6	27.1	245	5	150	150	12.0	20	130	150
花巻	11,568	222	1.64	6	60.2	134	2	60	60	6.5	10	50	60
仙台	142,426	2,739	1.64	6	10.9	299	19	570	299	38.7	120	180	300
新潟	58,567	1,126	1.64	6	23.0	259	10	300	259	39.5	100	160	260
百里	54,640	1,051	1.64	6	24.2	255	11	330	255	19.8	50	200	250
富山	57,605	1,108	1.64	6	23.3	258	11	330	258	27.2	70	190	260
小松	104,396	2,008	1.64	6	14.3	288	14	420	288	31.2	90	200	290
静岡	152,452	2,932	1.64	6	10.3	302	20	600	302	22.0	70	230	300
美保	39,880	767	1.64	6	30.5	234	7	210	210	18.6	40	170	210
岡山	137,368	2,642	1.64	6	11.3	298	23	690	298	37.9	110	190	300
広島	167,041	3,212	1.64	6	9.5	304	30	900	304	48.5	150	150	300
山口宇部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高松	148,442	2,855	1.64	6	10.5	301	20	600	301	22.2	70	230	300
松山	26,472	509	1.64	6	39.8	202	5	150	150	32.3	50	100	150
福岡	3,215,815	61,843	1.64	12	1.2	731	381	11,430	731	27.7	200	530	730
北九州	144,132	2,772	1.64	6	10.8	300	30	900	300	8.7	30	270	300
長崎	26,952	518	1.64	6	39.3	204	5	150	150	17.0	30	120	150
佐賀	97,126	1,868	1.64	6	15.3	285	12	360	285	9.3	30	250	280
熊本	84,812	1,631	1.64	6	17.1	279	11	330	279	9.4	30	250	280
大分	64,295	1,236	1.64	6	21.4	264	7	210	210	5.3	10	200	210
宮崎	56,973	1,096	1.64	6	23.5	257	11	330	257	16.0	40	220	260
鹿児島	167,581	3,223	1.64	6	9.4	304	22	660	304	14.0	40	260	300
那覇	1,826,885	35,132	1.64	6	0.9	333	231	6,930	333	6.5	20	310	330
石垣	42,514	818	1.64	6	29.1	238	8	240	238	5.8	10	230	240
合計	45,848,472	881,701	-	-	1.9	17,575	5,502	165,060	17,164	39.1	6,180	10,970	17,150
												サンプル率	1.9

注1：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の合計値（最新の1年間）
ピーク時：平成29年5月～平成30年4月 オフピーク時：平成29年8月～平成30年7月
注2：現時点のダイヤから設定
注3：FとHとのうち小さいサンプル数により決定
注4：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の日本人割合
注5：10サンプル未満は切上げて10とし、その他は10未満を四捨五入する。

トランジット旅客アンケートの抽出率

出国旅客と同様の方法で抽出率を設定する。

トランジット旅客についても、抽出率算定式から必要サンプル数を試算する作業は、請負業者により行われる。

信頼度・相対誤差 R S D は出国旅客と同様に 95%・0.20 を用いる（表 3）。
 カテゴリー数については、成田空港では目的 2×国籍 2×行先 2=8、関西空港及び東京国際空港では目的 2×国籍 1×行先 2=4 とする。この結果、目標サンプル数は表 4 のように得られている。

表 3 トランジット旅客アンケート抽出率設定指標

空 港	信頼度	相対誤差 R S D	カテゴリー数 Z K
成 田	95%	0.20	目的 2 × 国籍 2 × 行先 2 = 8
関西・羽田	95%	0.20	目的 2 × 国籍 1 × 行先 2 = 4

表 4 トランジット旅客アンケート目標サンプル数の算定
 （1週間当たり）（平成30年度調査）

＜ピーク時＞						
空港	注1 平成28年 トランジット 旅客数(片側) (人/年)	平均 トランジット 旅客数 (人/週)	K (信頼度)	Z K (カテゴリー)	抽出率 (%)	注2 目標 サンプル数 (人/週)
成田	2,429,158	46,587	1.96	8	1.4	660
関西	106,149	2,036	1.96	4	12.4	250
羽田	132,011	2,532	1.96	4	10.2	260
合計	2,667,318	51,154	—	—	2.6	1,170

注1：空港管理調書より
 （ピーク時調査時点では前年度の空港管理調書が掲載されていないため
 前々年度の旅客数で目標設定を行っている）
 注2：10サンプル未満四捨五入

令和2年度 国際航空旅客動態調査 目標サンプル数の算定

1 出国日本人・外国人の目標サンプル数の算定

1.1 算定に用いる数値の設定

目標サンプル数の設定方法に用いる数値の算定方法について、過年度での方法と今年度の方法を比較して整理する。

	過年度	本年度
1年間の出国者数	調査実施時点で入国管理局 HP より得られる直近 1 年間の出国者数から下記の抽出率算定式を用いて目標サンプル数を計算。 ピーク(8月)昨年5月～今年4月 オフピーク(11月)昨年8月～今年7月	コロナ禍により出国者数が大幅減(別紙)となった令和2年4月からの出国者数について、入国管理局HPより得られる実績値を基に、今年度(令和2年4月～令和3年3月)の国際航空旅客数を直線回帰にて推計し、1年間の出国者数として設定。

1年間の出国者数(日本人・外国人含む)について、各空港の実績値(令和2年4月～12月)及び推計値(令和3年1月～3月)は以下のとおり。目標サンプル数の算定には実績値と推計値を合わせた令和2年度年間出国者数推計値を用いる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 推計	2月 推計	3月 推計	年間 合計
1 成田	21,563	15,203	19,994	28,791	38,234	38,167	40,581	43,610	49,755	<i>52,478</i>	<i>56,620</i>	<i>60,763</i>	<i>465,759</i>
2 関西	4,060	3,031	3,554	4,889	8,533	7,722	7,028	7,269	9,152	<i>9,016</i>	<i>9,730</i>	<i>10,445</i>	<i>84,429</i>
4 羽田	8,440	5,082	6,870	15,136	21,673	17,663	14,848	14,038	20,012	<i>17,874</i>	<i>19,401</i>	<i>20,929</i>	<i>181,966</i>
21 福岡	139	69	69	473	599	463	656	749	1,122	<i>1,181</i>	<i>1,300</i>	<i>1,419</i>	<i>8,240</i>
総数	34,229	23,385	30,838	49,899	69,640	64,754	64,237	66,842	81,689				

※斜体は推計値

1.2 目標値の算定

1.1 で設定した数値から目標サンプル数を算定する。目標サンプル数の算定方法は例年と同様、下記の抽出率算定式を用いる。

抽出率算定式

$$RSD = K \times \sqrt{(ZK - 1) \times \frac{1-r}{r} \times \frac{1}{N}}$$

RSD : 相対誤差、K : 信頼区間の定数(信頼度95%のとき1.96・信頼度90%のとき1.64)

ZK : カテゴリー数、r : 抽出率、N : 母集団総数

【別添4】

信頼度・相対誤差RSD・カテゴリー数ZKは、過年度と同様、空港ごとに下表のように設定した。

空港	信頼度	相対誤差RSD	カテゴリー数ZK
成田・羽田	95%	0.20	目的2×国籍2×発地4×行先2=32
関西	95%	0.20	目的2×国籍2×発地3×行先2=24
福岡	90%	0.20	目的2×国籍2×発地3×行先1=12
その他	90%	0.20	目的1×国籍2×発地3×行先1=6

この設定方法により整理した令和3年3月調査の目標サンプル数は以下のとおり。

空港	A	B	C	D	E	M
	令和2年 推計出発旅客 (人/年)	平均 出国者数 (人/週) (A/52)	K (信頼度)	ZK (カテゴリー)	抽出率 (%)	目標 サンプル数 (人/週)
成田	465,759	8,957	1.96	32	24.9	2,230
関西	84,429	1,624	1.96	24	57.6	940
羽田	181,966	3,499	1.96	32	46.0	1,610
福岡	8,240	158	1.64	12	82.4	130

なお、日本人、外国人それぞれの目標数は以下のとおり設定する。

	過年度	本年度
日本人割合	調査実施時点で入国管理局 HP より得られる直近1年間の出国者数における日本人割合	令和2年4月から12月までの出国者数に占める日本人割合を用いる。

本年度の日本人割合の設定値及び日本人・外国人の目標サンプル数は以下のとおり。

	日本人割合	目標数		
		日本人	外国人	
成田	37%	830	1,400	2,230
関西	37%	350	590	940
羽田	55%	890	720	1,610
福岡	22%	30	100	130
合計		2,100	2,810	4,910

1.3 母集団の算定

1.1 で示した1年間の出国者数（日本人・外国人含む：再掲）について、令和3年3月調査の出国者数推計値から母集団を整理する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 推計	2月 推計	3月 推計	年間 合計
1 成田	21,563	15,203	19,994	28,791	38,234	38,167	40,581	43,610	49,755	52,478	56,620	60,763	465,759
2 関西	4,060	3,031	3,554	4,889	8,533	7,722	7,028	7,269	9,152	9,016	9,730	10,445	84,429
4 羽田	8,440	5,082	6,870	15,136	21,673	17,663	14,848	14,038	20,012	17,874	19,401	20,929	181,966
21 福岡	139	69	69	473	599	463	656	749	1,122	1,181	1,300	1,419	8,240

令和3年3月時点の出国者数推計値から週間値を算出する（3月の出国者数÷31日×7日）。その後、1.2で示した日本人割合の設定値を基に母集団を算出する。

	3月月間値 (人/月)	週間値 (人/週)		日本人 比率
		日本人	外国人	
1 成田	60,763	13,721	5,119	37%
2 関西	10,445	2,359	880	37%
4 羽田	20,929	4,726	2,611	55%
21 福岡	1,419	320	70	22%
合計	93,555	21,125	8,681	-

2 トランジット旅客の目標値の設定

2.1 算定に用いる数値の設定

目標サンプル数の設定方法に用いる数値の設定方法について、過年度での方法と今年度の方法を比較して整理する。

	過年度	本年度
1年間のトランジット旅客数	空港管理状況調書での直近1年間のトランジット旅客数 ピーク(8月) :前々年の暦年でのトランジット旅客数 オフピーク(11月) :前年の暦年でのトランジット旅客数	コロナ禍により出国者数が大幅減となった令和2年4月からの実績値を基に、今年度(令和2年4月～令和3年3月)の国際航空旅客数を直線回帰にて推計し、1年間の出国者数として設定。

1年間のトランジット旅客数について、各空港の実績値及び推計値は以下のとおり（成田空港・羽田空港：令和2年4月～10月が実数値、関西空港：令和2年4月～8月が実数値）。

算定には実績値と推計値を合わせた令和2年度年間出国者数推計値を用いる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 合計
成田	10,000	11,000	16,000	19,000	22,000	15,000	18,000	<i>21,286</i>	<i>22,643</i>	<i>24,000</i>	<i>25,357</i>	<i>26,714</i>	<i>231,000</i>
関西	3	209	268	499	336	<i>550</i>	<i>645</i>	<i>741</i>	<i>837</i>	<i>932</i>	<i>1,028</i>	<i>1,123</i>	<i>7,171</i>
羽田	2,307	2,023	2,220	3,472	3,360	3,326	3,339	<i>3,841</i>	<i>4,086</i>	<i>4,330</i>	<i>4,574</i>	<i>4,819</i>	<i>41,697</i>

※斜体は推計値

2.2 目標値の算定

設定した数値から目標サンプル数を設定する。目標サンプル数の設定方法は例年と同様とする。なお、P.1に記載する抽出率算定式を用いる。

信頼度・相対誤差RSD・カテゴリー数ZKは、過年度と同様、空港ごとに下表のように設定した。

図表 2-1 抽出率算定指標

空港	信頼度	相対誤差 RSD	カテゴリー数 ZK
成田	95%	0.20	目的 2×国籍 2×行先 2=8
関西・羽田	95%	0.20	目的 2×国籍 1×行先 2=4

算定した目標値は以下のとおり。

空 港	トランジット 旅客数(片側) (人/年)	平均 トランジット 旅客数 (人/週)	K (信頼度)	ZK (カテゴリー)	抽出率 (%)	目標 サンプル数 (人/週)
成 田	231,000	4,430	1.96	8	13.2	580
関 西	7,171	138	1.96	4	67.7	90
羽 田	41,697	800	1.96	4	26.5	210
合 計	279,868	5,367	—	—	16.4	880

2.3 母集団の算定

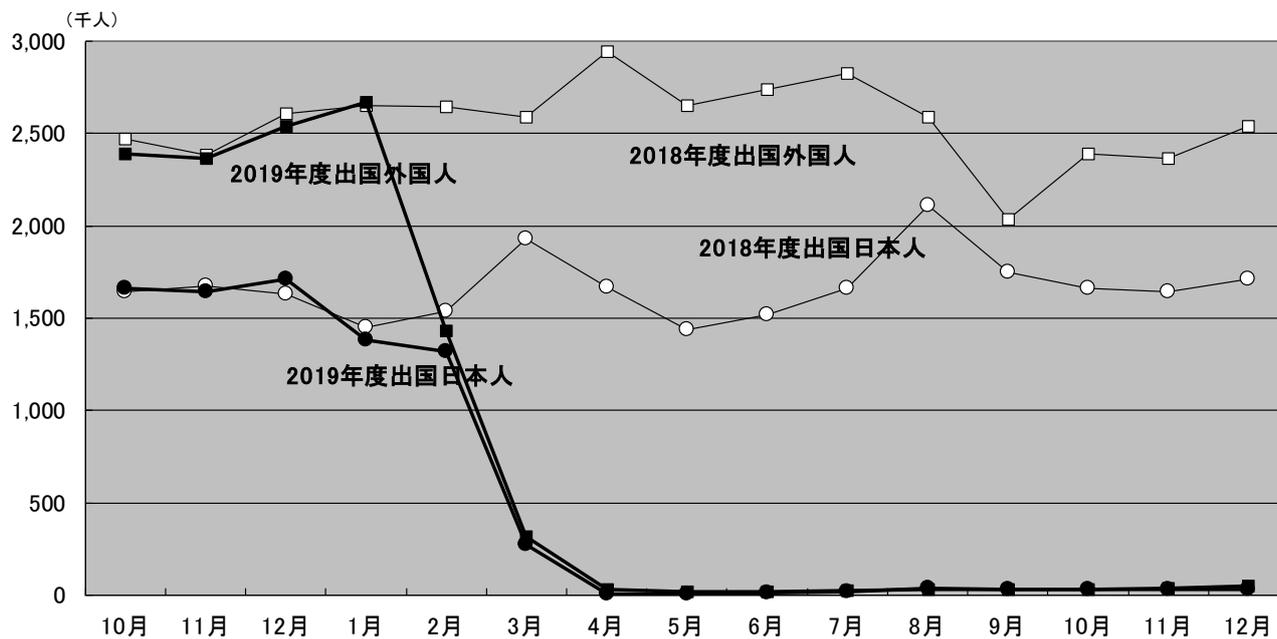
2.1 で示した1年間の出国者数（トランジット：再掲）について、令和3年3月調査の出国者数推計値から母集団を整理する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 合計
成田	10,000	11,000	16,000	19,000	22,000	15,000	18,000	21,286	22,643	24,000	25,357	26,714	231,000
関西	3	209	268	499	336	550	645	741	837	932	1,028	1,123	7,171
羽田	2,307	2,023	2,220	3,472	3,360	3,326	3,339	3,841	4,086	4,330	4,574	4,819	41,697

令和3年3月時点の出国者数推計値から週間値を算出する（3月の出国者数÷31日×7日）。

	3月月間値 (人/月)	3月週間値 (人/週)
1 成田	26,714	6,032
2 関西	1,123	254
4 羽田	4,819	1,088
合計	32,656	7,374

2018年度、2019年度 月別の出国者数の比較



国際航空旅客動態調査 調査事項一覧

調査事項

(日本人)

- ・ 出国空港
- ・ 出発便名
- ・ 座席のクラス
- ・ 居住地
- ・ 旅行目的
- ・ 空港までのアクセスにかかる交通手段
- ・ 自宅から空港までの所要時間
- ・ 空港選択理由
- ・ 出国後の訪問地、経由空港
- ・ 帰国時の入国空港
- ・ 旅行日数
- ・ 旅行形態
- ・ 航空券の種類
- ・ 航空券、ツアー、団体旅行の料金
- ・ 個人属性 (性別、年齢、職業、年収)
- ・ PCR 等検査の受診の有無、受診場所

(外国人)

- ・ 出国空港
- ・ 出発便名
- ・ 座席のクラス
- ・ 目的地、経由地、最終目的地
- ・ 旅行目的
- ・ 空港までのアクセスにかかる交通手段
- ・ 空港選択理由
- ・ 旅行形態
- ・ 航空券の種類
- ・ ツアー、航空券の料金
- ・ 旅行日数、訪問国数
- ・ 入国時の出発地、入国空港
- ・ 入国直前の訪問地、経由空港
- ・ 日本での訪問地、移動交通機関、宿泊日数、滞在日数
- ・ 個人属性 (国籍、性別、年齢、職業、年収、日本居住者か否か)
- ・ PCR 等検査の受診の有無、受診場所

(通過・乗換)

- ・ 旅行目的
- ・ 旅行形態
- ・ 乗り継ぎ経路 (直前の国、都市、空港、便名)
- ・ 乗り継ぎ経路 (直後の国、都市、空港、便名)
- ・ 到着、出発便名
- ・ 乗り継ぎ理由、乗り継ぎ空港選択理由
- ・ 乗り継ぎ時間
- ・ 往復での当該空港の利用状況
- ・ 個人属性 (国籍、性別、年齢、職業)
- ・ PCR 等検査の受診の有無、受診場所

令和元年度

国際航空旅客動態調査

— 集計結果 —

国土交通省航空局

目 次

1. 調査概要	1
2. 調査内容	1
2.1 調査対象	1
2.2 目標サンプル数	2
2.3 アンケート調査票	5
2.4 調査方法	5
3. 回収結果及びデータ拡大	6
3.1 回収結果	6
3.2 週間拡大	6
3.3 年間拡大	10

1. 調査概要

令和元年度に実施し週間拡大を行った「国際航空旅客動態調査」を年間データとしてとりまとめたものである。同調査では出国旅客及びトランジット旅客を対象として、個人属性・流動パターン等を項目としたアンケート調査を実施した。

2. 調査内容

2.1 調査対象

調査実施期間中に下記33空港から国際定期路線^(注1)が就航する30空港^(注2)を利用して出国した日本人・外国人旅客及びトランジット(通過・乗換)旅客^(注3)を対象とした。

■ 出国旅客(日本人・外国人)

- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|-----------|-------------------------------|
| 1) 成田国際空港 | 2) 関西国際空港 | 3) 中部国際空港 | 4) 東京国際(羽田)空港 ^(注4) |
| 5) 新千歳空港 | 6) 旭川空港 | 7) 函館空港 | 8) 釧路空港 |
| 9) 青森空港 | 10) 花巻空港 | 11) 仙台空港 | 12) 秋田空港 |
| 13) 新潟空港 | 14) 百里空港(茨城) ^(注5) | 15) 富山空港 | 16) 小松空港 |
| 17) 静岡空港 | 18) 美保空港(米子) ^(注5) | 19) 岡山空港 | 20) 広島空港 |
| 21) 山口宇部空港 | 22) 高松空港 | 23) 松山空港 | 24) 福岡空港 |
| 25) 北九州空港 | 26) 長崎空港 | 27) 佐賀空港 | 28) 熊本空港 |
| 29) 大分空港 | 30) 宮崎空港 | 31) 鹿児島空港 | 32) 那覇空港 |
| 33) 新石垣(石垣)空港 ^(注4) | | | |

■ トランジット旅客^(注6)

- | | | |
|-----------|-----------|-------------------------------|
| 1) 成田国際空港 | 2) 関西国際空港 | 3) 東京国際(羽田)空港 ^(注4) |
|-----------|-----------|-------------------------------|

注1：定期的に運航しているプログラムチャーター便は調査対象とした。

注2：釧路空港、秋田空港、山口宇部空港については、調査期間中に国際定期便が就航しなかったため、調査対象外とした。また、ピーク調査で就航があり、オフピーク調査で就航がなかった大分空港は調査対象とした。

注3：トランジット旅客とは出国手続きすることなく、同じ便名のスルー便に乗り継ぐ旅客(通過旅客)、あるいは異なる便に乗り換える旅客(乗換旅客)のこと。

注4：以降本文中の空港名は()内表記とする。

注5：()内は、空港の通称名称を示している。

注6：中部空港のトランジット旅客数の激減にともない目標サンプル数の確保が困難なため、令和元年度の調査よりトランジット旅客調査の対象としないこととした。

2.2 目標サンプル数

統計的な有意性を考慮して、1回の調査につき空港毎の目標サンプル数を図表2-2および図表2-3のように設定した。ピーク時の合計目標サンプル数は18,520票（出国旅客17,350票、トランジット旅客1,170票）、オフピーク時の合計目標サンプル数は17,970票（出国旅客16,790票、トランジット旅客1,180票）で、ピーク時及びオフピーク時の2回の調査で36,490票となり、平均抽出率は約1.8%となる。

空港別の目標サンプル数を求める手順は次の通りである。まず、統計的に妥当な拡大が可能であるための抽出率 r は下式から求められる。

$$RSD = K \times \sqrt{(ZK - 1) \times \frac{1 - r}{r} \times \frac{1}{N}}$$

RSD : 相対誤差
 K : 信頼区間の定数
 (信頼度95%のとき1.96・信頼度90%のとき1.64)
 ZK : カテゴリー数
 r : 抽出率
 N : 母集団総数

ここで、上式の信頼度 K ・相対誤差 RSD ・カテゴリー数 ZK を空港ごとに下表（図表2-1）のように設定した。

図表2-1 抽出率算定指標

<出国旅客>

空港	信頼度	相対誤差 RSD	カテゴリー数 ZK
成田・羽田	95%	0.20	目的2×国籍2×発地4×行先2=32
関西・中部	95%	0.20	目的2×国籍2×発地3×行先2=24
福岡	90%	0.20	目的2×国籍2×発地3×行先1=12
その他	90%	0.20	目的1×国籍2×発地3×行先1=6

<トランジット旅客>

空港	信頼度	相対誤差 RSD	カテゴリー数 ZK
成田	95%	0.20	目的2×国籍2×行先2=8
関西・羽田	95%	0.20	目的2×国籍1×行先2=4

=参考= カテゴリー数の設定

〔目的区分〕: 目的区分は「観光」「その他」の2区分とした。ただし、「その他」空港は観光目的の旅客が大半を占めることから1区分とした。

〔国籍区分〕: 出国旅客の国籍は「日本人」「外国人」の2区分とした。ただし、トランジットの国籍は、成田については「アジア」「欧米」の2区分、関西・中部・羽田については欧米国籍中心となっていることから、1区分とした。

〔発地区分〕: 発地の区分は以下のように設定した。

成田・羽田空港: 首都圏/北海道・東北/北陸・中部/その他(4区分)

成田・羽田以外: 空港所在県/周辺県/その他(3区分)

〔行先区分〕: 行先は「アジア」「欧米」の2区分とした。ただし、成田・羽田・関西・中部以外の空港はアジア方面の旅客が大半を占めることから、1区分とした。

また、地方空港のように1週当たりの便数の少ない空港で前記算定式を用いて抽出率 r を算定すると、1便当たりの旅客に対する抽出率が50%近くになってしまう。しかし、もともと旅客の特性に偏りのある特定の1便に対してだけ抽出率を高く設定しても、年間の流動を把握するという点ではあまり意味がない。そこで1便当たりの目標サンプル数の上限を定めている。

1便当たりの目標サンプル数の上限は、投入する調査員の数等から決まる調査の効率等を勘案して30サンプルとする。抽出率算定式を用いて算定されるサンプル数 F と1便当たりの目標サンプル数の上限より算定されるサンプル数 H とを比較して、小さい方の数を採用し、さらに日本人・外国人比率を考慮して最終サンプル数 K 及び L を設定する。

図表2-2 出国旅客の空港別目標サンプル数の算定（1週間当たり）

<ピーク時>

空港	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
	注1 出国者数 (人/年)	平均 出国者数 (人/週)	K (信頼度)	ZK (カゴリ)	抽出率 (%)	B * E (人/週)	注2 発便数 (便/週)	G * 30 (人/週)	注3 サンプル数 (人/週)	注4 日本人 割合 (%)	注5 日本人 サンプル数 (人/週)	注5 外国人 サンプル数 (人/週)	目標 サンプル数 (人/週)
成田	16,085,789	309,342	1.96	32	1.0	2,949	1,823	54,690	2,949	45.0	1,330	1,620	2,950
関西	11,442,658	220,051	1.96	24	1.0	2,187	1,214	36,420	2,187	32.2	700	1,490	2,190
中部	3,049,142	58,637	1.96	24	3.6	2,129	441	13,230	2,129	52.4	1,120	1,010	2,130
羽田	9,028,543	173,626	1.96	32	1.7	2,927	883	26,490	2,927	54.2	1,590	1,340	2,930
新千歳	1,939,764	37,303	1.64	6	0.9	333	223	6,690	333	9.9	30	300	330
旭川	27,699	533	1.64	6	38.7	206	7	210	206	2.2	10	200	210
函館	88,359	1,699	1.64	6	16.5	281	12	360	281	3.5	10	270	280
青森	41,074	790	1.64	6	29.9	236	5	150	150	15.1	20	130	150
花巻	15,499	298	1.64	6	53.0	158	4	120	120	17.1	20	100	120
仙台	157,107	3,021	1.64	6	10.0	303	25	750	303	37.8	110	190	300
新潟	68,149	1,311	1.64	6	20.4	268	11	330	268	36.0	100	170	270
百里	84,376	1,623	1.64	6	17.2	278	9	270	270	23.5	60	210	270
富山	60,990	1,173	1.64	6	22.3	261	12	360	261	29.5	80	180	260
小松	121,275	2,332	1.64	6	12.6	294	15	450	294	29.9	90	200	290
静岡	144,879	2,786	1.64	6	10.8	300	25	750	300	22.4	70	230	300
美保	52,709	1,014	1.64	6	24.9	252	9	270	252	20.8	50	200	250
岡山	154,253	2,966	1.64	6	10.2	302	24	720	302	41.5	130	170	300
広島	173,704	3,340	1.64	6	9.1	305	28	840	305	51.3	160	150	310
高松	162,854	3,132	1.64	6	9.7	304	23	690	304	24.9	80	220	300
松山	51,459	990	1.64	6	25.4	251	7	210	210	32.2	70	140	210
福岡	3,496,997	67,250	1.64	12	1.1	732	393	11,790	732	30.1	220	510	730
北九州	179,992	3,461	1.64	6	8.9	306	36	1,080	306	15.8	50	260	310
長崎	34,291	659	1.64	6	33.8	223	5	150	150	19.9	30	120	150
佐賀	118,750	2,284	1.64	6	12.8	293	6	180	180	10.9	20	160	180
熊本	101,824	1,958	1.64	6	14.7	287	8	240	240	13.4	30	210	240
大分	68,704	1,321	1.64	6	20.3	268	11	330	268	10.2	30	240	270
宮崎	68,105	1,310	1.64	6	20.4	268	8	240	240	19.2	50	190	240
鹿児島	202,766	3,899	1.64	6	7.9	310	26	780	310	15.7	50	260	310
那覇	1,960,115	37,695	1.64	6	0.9	333	233	6,990	333	7.4	20	310	330
石垣	43,731	841	1.64	6	28.6	240	9	270	240	6.6	20	220	240
合計	49,225,557	946,645	-	-	1.8	17,783	5,535	166,050	17,349	39.3	6,350	11,000	17,350
												サンプル率	1.8

<オフピーク時>

空港	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
	注1 出国者数 (人/年)	平均 出国者数 (人/週)	K (信頼度)	ZK (カゴリ)	抽出率 (%)	B * E (人/週)	注2 発便数 (便/週)	G * 30 (人/週)	注3 サンプル数 (人/週)	注4 日本人 割合 (%)	注5 日本人 サンプル数 (人/週)	注5 外国人 サンプル数 (人/週)	目標 サンプル数 (人/週)
成田	16,174,837	311,055	1.96	32	0.9	2,949	1,823	54,690	2,949	44.9	1,320	1,630	2,950
関西	11,635,760	223,765	1.96	24	1.0	2,187	1,425	42,750	2,187	32.1	700	1,490	2,190
中部	3,141,268	60,409	1.96	24	3.5	2,131	499	14,970	2,131	51.7	1,100	1,030	2,130
羽田	9,075,927	174,537	1.96	32	1.7	2,927	832	24,960	2,927	54.1	1,580	1,350	2,930
新千歳	1,970,256	37,890	1.64	6	0.9	333	193	5,790	333	10.1	30	300	330
旭川	30,048	578	1.64	6	36.8	213	2	60	60	3.3	10	50	60
函館	85,669	1,647	1.64	6	16.9	279	12	360	279	3.7	10	270	280
青森	38,094	733	1.64	6	31.5	230	8	240	230	16.2	40	190	230
花巻	18,058	347	1.64	6	49.2	171	4	120	120	18.5	20	100	120
仙台	162,474	3,125	1.64	6	9.7	304	33	990	304	37.6	110	190	300
新潟	68,421	1,316	1.64	6	20.4	268	13	390	268	35.7	100	170	270
百里	88,130	1,695	1.64	6	16.6	281	11	330	281	24.2	70	210	280
富山	61,568	1,184	1.64	6	22.1	262	9	270	262	30.3	80	180	260
小松	117,827	2,266	1.64	6	12.9	293	13	390	293	30.7	90	200	290
静岡	147,666	2,840	1.64	6	10.6	301	28	840	301	22.5	70	230	300
美保	54,247	1,043	1.64	6	24.4	254	6	180	180	21.5	40	140	180
岡山	156,190	3,004	1.64	6	10.1	302	24	720	302	41.0	120	180	300
広島	171,292	3,294	1.64	6	9.3	305	27	810	305	51.5	160	150	310
高松	168,562	3,242	1.64	6	9.4	305	20	600	305	25.0	80	220	300
松山	50,968	980	1.64	6	25.5	250	8	240	240	33.9	80	160	240
福岡	3,495,641	67,224	1.64	12	1.1	732	322	9,660	732	30.3	220	510	730
北九州	183,398	3,527	1.64	6	8.7	307	13	390	307	16.7	50	260	310
長崎	35,904	690	1.64	6	32.7	226	5	150	150	18.2	30	120	150
佐賀	121,669	2,340	1.64	6	12.6	294	16	480	294	11.0	30	260	290
熊本	101,630	1,954	1.64	6	14.7	287	5	150	150	13.9	20	130	150
大分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	64,256	1,236	1.64	6	21.4	264	5	150	150	20.3	30	120	150
鹿児島	207,555	3,991	1.64	6	7.8	310	31	930	310	16.2	50	260	310
那覇	1,965,712	37,802	1.64	6	0.9	333	213	6,390	333	7.6	30	300	330
石垣	46,012	885	1.64	6	27.5	244	4	120	120	6.5	10	110	120
合計	49,639,039	954,597	-	-	1.8	17,541	5,604	168,120	16,802	39.2	6,280	10,510	16,790
												サンプル率	1.8

注1：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の合計値。（最新の1年間）

ピーク時：平成30年5月～平成31年4月 オフピーク時：平成30年8月～令和元年7月

注2：現時点のダイヤから設定。

注3：FとHとのうち小さいサンプル数により決定。

注4：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の日本人割合。

注5：10サンプル未満は切上げて10とし、その他は10未満を四捨五入する。

図表2-3 トランジット旅客の空港別目標サンプル数の算定（1週間当たり）

<ピーク時>

空港	注1 平成29年 トランジット 旅客数(片側) (人/年)	平均 トランジット 旅客数 (人/週)	K (信頼度)	ZK (カテゴリ)	抽出率 (%)	注2 目標 サンプル数 (人/週)
成田	2,008,307	38,515	1.96	8	1.7	660
関西	100,148	1,921	1.96	4	13.0	250
羽田	164,762	3,160	1.96	4	8.4	260
合計	2,273,217	43,596	—	—	2.7	1,170
					サンプル率	2.7

<オフピーク時>

空港	注1 平成30年 トランジット 旅客数(片側) (人/年)	平均 トランジット 旅客数 (人/週)	K (信頼度)	ZK (カテゴリ)	抽出率 (%)	注2 目標 サンプル数 (人/週)
成田	1,878,207	36,020	1.96	8	1.8	660
関西	93,287	1,789	1.96	4	13.9	250
羽田	183,248	3,514	1.96	4	7.6	270
合計	2,154,742	41,324	—	—	2.9	1,180
					サンプル率	2.9

注1：空港管理調書より。
（ピーク時調査時点では前年度の空港管理調書が掲載されていないため
前々年度の旅客数で目標設定を行っている。）
注2：10サンプル未満四捨五入。
注3：中部空港はトランジット旅客数が激減したためトランジット旅客調査を
行っていない。

2.3 アンケート調査票

平成23年度国際航空旅客動態調査を参考に調査票を作成し、性別・年齢等の個人属性をはじめ、旅行目的・国内及び国際流動パターン・空港選択理由等について調査を行った。アンケート調査票は、日本人旅客用・外国人旅客用・トランジット旅客用を作成し、外国人旅客用及びトランジット旅客用の調査票については、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・ロシア語・スペイン語・ポルトガル語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語・フィリピン語・アラビア語の15カ国語に翻訳したものをを用いて調査を行った。

2.4 調査方法

調査実施期間に調査対象空港を利用する出国及びトランジット旅客に対し、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、以下の方法により調査を行った。

(1) 日本人旅客

日本語の調査票により調査員が面接して質問し、その結果を調査員が調査票に記入する方法を原則とした。

(2) 外国人旅客・トランジット旅客

被調査者に自らが最も回答しやすい調査票を後述する15カ国語の調査票の中から選択してもらい、被調査者自ら記入する方式によった。また、対応する調査員は原則として外国語（英語、韓国語、中国語）の会話が可能な者とした。

3. 回収結果及びデータ拡大

3.1 回収結果

各空港の8月及び11月分の目標サンプル数に対する獲得サンプル数は図表3-1、図表3-2の通りとなった。

拡大対象週旅客数実績は法務省入国管理局及び各航空会社から入手したものである。

出国旅客の獲得サンプル数は、地方空港においては達成率の低い空港も見られるが、全空港の旅客総数で見ると、出国旅客達成率は2週間合計で106.1%、トランジット旅客達成率は、2週間合計で105.8%と獲得サンプル数が目標サンプル数を上回っている。

拡大対象週旅客数実績が目標サンプル数設定時より上回る場合、必要となるサンプル数が増加する。獲得サンプル数が目標サンプル数を上回った空港でも、結果的に必要サンプル数を欠き相対誤差が大きくなる場合がある。

3.2 週間拡大

8月・11月それぞれの実施分について、「空港別」「日本人・外国人・トランジット別」「出発便行先都市別（138都市）」に層別化し、各層毎に拡大率を設定しサンプルデータを拡大した。

図表3-1 空港別獲得サンプル数・平均拡大率（1）

空港名	国籍	ピーク時										オフピーク時										合計							
		A		B ^(注1)		C ^(注2)		C/A		D		B/D		D/C		A		B ^(注1)		C ^(注2)		C/A		D		B/D		D/C	
		目 サンプル数 (人/週)	標 得 サンプル数 (人/週)	有 効 サンプル数 (人/週)	効 率 達成 率 (%)	標 得 サンプル数 (人/週)	標 得 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	標 得 サンプル数 (人/週)	標 得 率 (%)	平均 拡大係数	目 サンプル数 (人/週)	標 得 サンプル数 (人/週)	有 効 サンプル数 (人/週)	効 率 達成 率 (%)	標 得 サンプル数 (人/週)	標 得 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	標 得 サンプル数 (人/週)	標 得 率 (%)	平均 拡大係数	目 サンプル数 (人/週)	標 得 サンプル数 (人/週)	有 効 サンプル数 (人/週)	効 率 達成 率 (%)	標 得 サンプル数 (人/週)	標 得 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	標 得 サンプル数 (人/週)	標 得 率 (%)	平均 拡大係数	
成田	日本人	1,330	1,449	1,421	106.8	170,752	0.8	120.2	1,320	1,541	1,490	112.9	144,600	1.0	97.0	2,650	2,990	2,911	109.8	315,352	0.9	108.3							
	外国人	1,620	1,663	1,661	102.5	161,137	1.0	97.0	1,630	1,708	1,708	104.8	163,480	1.0	95.7	3,250	3,371	3,369	103.7	324,617	1.0	96.4							
	計	2,950	3,112	3,082	104.5	331,889	0.9	107.7	2,950	3,249	3,198	108.4	308,080	1.0	96.3	5,900	6,361	6,280	106.4	639,969	1.0	101.9							
関西	日本人	700	746	738	105.4	98,662	0.7	133.7	700	756	739	105.6	77,905	0.9	105.4	1,400	1,502	1,477	105.5	176,567	0.8	119.5							
	外国人	1,490	1,536	1,536	103.1	154,653	1.0	100.7	1,490	1,566	1,561	104.8	139,316	1.1	89.2	2,980	3,102	3,097	103.9	293,969	1.1	94.9							
	計	2,190	2,282	2,274	103.8	253,315	0.9	111.4	2,190	2,322	2,300	105.0	217,221	1.1	94.4	4,380	4,604	4,574	104.4	470,536	1.0	102.9							
中部	日本人	1,120	1,143	1,134	101.3	40,033	2.8	35.3	1,100	1,134	1,110	100.9	34,632	3.2	31.2	2,220	2,277	2,244	101.1	74,665	3.0	33.3							
	外国人	1,010	1,034	1,031	102.1	35,449	2.9	34.4	1,030	1,054	1,053	102.2	31,350	3.4	29.8	2,040	2,088	2,084	102.2	66,799	3.1	32.1							
	計	2,130	2,177	2,165	101.6	75,482	2.9	34.9	2,130	2,188	2,163	101.5	65,982	3.3	30.5	4,260	4,365	4,328	101.6	141,464	3.1	32.7							
羽田	日本人	1,590	1,629	1,629	102.5	106,607	1.5	65.4	1,580	1,618	1,618	102.4	101,318	1.6	62.6	3,170	3,247	3,247	102.4	207,925	1.6	64.0							
	外国人	1,340	1,376	1,376	102.7	68,714	2.0	49.9	1,350	1,384	1,384	102.5	76,900	1.8	55.6	2,690	2,760	2,760	102.6	145,614	1.9	52.8							
	計	2,930	3,005	3,005	102.6	175,321	1.7	58.3	2,930	3,002	3,002	102.5	178,218	1.7	59.4	5,860	6,007	6,007	102.5	353,539	1.7	58.9							
新千歳	日本人	300	355	355	118.7	2,000	1.3	80.0	300	371	371	123.3	2,846	1.3	76.9	600	662	662	110.3	5,648	1.3	78.4							
	外国人	300	347	347	115.7	38,049	0.9	109.7	300	315	315	105.0	24,449	1.3	77.6	600	662	662	110.3	62,498	1.1	94.4							
	計	330	382	382	115.8	40,849	0.9	106.9	330	352	352	106.7	27,295	1.3	77.5	660	734	734	111.2	68,144	1.1	92.8							
旭川	日本人	10	62	62	620.0	115	53.9	1.9	10	0	0	0.0	0	-	0	20	82	82	310.0	115	53.9	1.9							
	外国人	200	150	150	75.0	539	27.8	3.6	50	72	72	144.0	283	25.4	3.9	250	222	222	88.8	822	27.0	3.7							
	計	210	212	212	101.0	654	32.4	3.1	60	72	72	120.0	283	25.4	3.9	270	284	284	105.2	937	30.3	3.3							
函館	日本人	10	10	10	100.0	40	25.0	4.0	10	16	16	160.0	64	25.0	4.0	20	26	26	130.0	104	25.0	4.0							
	外国人	270	304	304	112.6	1,812	16.8	6.0	270	300	300	111.1	1,356	22.1	4.5	540	604	604	111.9	3,168	19.1	5.2							
	計	280	314	314	112.1	1,852	17.0	5.9	280	316	316	112.9	1,420	22.3	4.5	560	630	630	112.5	3,272	19.3	5.2							
青森	日本人	20	24	24	120.0	107	22.4	4.5	40	72	72	180.0	367	19.6	5.1	60	96	96	160.0	474	20.3	4.9							
	外国人	130	173	165	126.9	587	28.1	3.6	190	193	193	101.6	432	44.7	2.2	320	366	358	111.9	1,019	35.1	2.8							
	計	150	197	189	126.0	694	27.2	3.7	230	265	265	115.2	799	33.2	3.0	380	462	454	119.5	1,493	30.4	3.3							
花巻	日本人	20	18	18	90.0	51	35.3	2.8	20	43	43	215.0	96	44.8	2.2	40	61	61	152.5	147	41.5	2.4							
	外国人	100	128	128	128.0	498	25.7	3.9	100	92	92	92.0	269	34.2	2.9	200	220	220	110.0	767	28.7	3.5							
	計	120	146	146	121.7	549	26.6	3.8	120	135	135	112.5	365	37.0	2.7	240	281	281	117.1	914	30.7	3.3							
仙台	日本人	110	157	157	142.7	1,187	13.2	7.6	110	135	135	122.7	2,119	6.4	15.7	220	292	292	132.7	3,306	8.8	11.3							
	外国人	190	155	149	78.4	2,696	5.5	18.1	190	185	185	97.4	3,465	5.3	18.7	380	340	334	87.9	6,161	5.4	18.4							
	計	300	312	306	102.0	3,883	7.9	12.7	300	320	320	106.7	5,584	5.7	17.5	600	632	626	104.3	9,467	6.6	15.1							
新潟	日本人	100	100	100	100.0	434	23.0	4.3	100	100	100	100.0	636	15.7	6.4	200	200	200	100.0	1,070	18.7	5.3							
	外国人	170	182	182	107.1	881	20.7	4.8	170	179	179	105.3	780	22.9	4.4	340	361	361	106.2	1,661	21.7	4.6							
	計	270	282	282	104.4	1,315	21.4	4.7	270	279	279	103.3	1,416	19.7	5.1	540	561	561	103.9	2,731	20.5	4.9							
百里	日本人	60	65	65	108.3	809	12.8	7.8	70	71	71	101.4	238	29.8	3.4	130	136	136	104.6	747	18.2	5.5							
	外国人	210	220	220	104.8	1,184	18.6	5.4	210	220	220	104.8	1,125	19.6	5.1	420	440	440	104.8	2,309	19.1	5.2							
	計	270	285	285	105.6	1,693	16.8	5.9	280	291	291	103.9	1,363	21.3	4.7	550	576	576	104.7	3,056	18.8	5.3							
富山	日本人	80	84	84	105.0	352	23.9	4.2	80	102	102	127.5	227	44.9	2.2	160	186	186	116.3	579	32.1	3.1							
	外国人	180	189	189	105.0	1,124	16.8	5.9	180	158	149	82.8	453	32.9	3.0	360	348	338	93.9	1,577	21.4	4.7							
	計	260	274	273	105.0	1,476	18.5	5.4	260	260	251	96.5	680	36.9	2.7	520	534	524	100.8	2,156	24.3	4.1							
小松	日本人	90	95	95	105.6	694	13.7	7.3	90	96	96	106.7	763	12.6	7.9	180	191	191	106.1	1,457	13.1	7.6							
	外国人	200	210	209	104.5	1,696	12.3	8.1	200	210	209	104.5	1,138	18.4	5.4	400	420	418	104.5	2,834	14.7	6.8							
	計	290	305	304	104.8	2,390	12.7	7.9	290	306	305	105.2	1,901	16.0	6.2	580	611	609	105.0	4,291	14.2	7.0							
静岡	日本人	70	74	74	105.7	1,306	5.7	17.6	70	75	75	107.1	844	8.9	11.3	140	149	149	106.4	2,150	6.9	14.4							
	外国人	230	241	240	104.3	2,830	8.5	11.8	230	243	242	105.2	2,036	11.9	8.4	460	484	482	104.8	4,866	9.9	10.1							
	計	300	315	314	104.7	4,136	7.6	13.2	300	318	317	105.7	2,880	11.0	9.1	600	633	631	105.2	7,016	9.0	11.1							
美保																													

図表3-2 空港別獲得サンプル数・平均拡大率（2）

<出国旅客>

空港名	国籍	ピーク時							オフピーク時							合計						
		A 目 サンプル数 (人/週)	B ^(注1) 標 獲得 サンプル数 (人/週)	C ^(注2) 有 効 サンプル数 (人/週)	C/A 目 サンプル数 達成 率 (%)	D 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/D 獲得 サンプル率 (%)	D/C 平均 拡大係数	A 目 サンプル数 (人/週)	B ^(注1) 標 獲得 サンプル数 (人/週)	C ^(注2) 有 効 サンプル数 (人/週)	C/A 目 サンプル数 達成 率 (%)	D 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/D 獲得 サンプル率 (%)	D/C 平均 拡大係数	A 目 サンプル数 (人/週)	B ^(注1) 標 獲得 サンプル数 (人/週)	C ^(注2) 有 効 サンプル数 (人/週)	C/A 目 サンプル数 達成 率 (%)	D 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/D 獲得 サンプル率 (%)	D/C 平均 拡大係数
福岡	日本人	220	283	283	128.6	23,643	1.2	83.5	220	329	329	149.5	19,616	1.7	59.6	440	612	612	139.1	43,259	1.4	70.7
	外国人	510	625	620	121.6	31,909	1.9	51.5	510	532	532	104.3	31,347	1.7	58.9	1,020	1,157	1,152	112.9	63,256	1.8	54.9
	計	730	908	903	123.7	55,552	1.6	61.5	730	861	861	117.9	50,963	1.7	59.2	1,460	1,769	1,764	120.8	106,515	1.7	60.4
北九州	日本人	50	108	108	216.0	972	11.1	9.0	50	57	57	114.0	254	22.4	4.5	100	165	165	165.0	1,226	13.5	7.4
	外国人	260	222	222	85.4	1,532	14.5	6.9	260	262	262	100.8	1,202	21.8	4.6	520	484	484	93.1	2,734	17.7	5.6
	計	310	330	330	106.5	2,504	13.2	7.6	310	319	319	102.9	1,456	21.9	4.6	620	649	649	104.7	3,960	16.4	6.1
長崎	日本人	30	26	26	86.7	97	26.8	3.7	30	17	17	56.7	51	33.3	3.0	60	43	43	71.7	148	29.1	3.4
	外国人	120	143	141	117.5	642	22.0	4.6	120	153	153	127.5	556	27.5	3.6	240	296	294	122.5	1,198	24.5	4.1
	計	150	169	167	111.3	739	22.6	4.4	150	170	170	113.3	607	28.0	3.6	300	339	337	112.3	1,346	25.0	4.0
佐賀	日本人	20	25	25	125.0	200	12.5	8.0	20	69	69	230.0	214	32.2	3.1	50	94	94	188.0	414	22.7	4.4
	外国人	160	174	174	108.8	823	21.1	4.7	160	252	252	96.9	1,157	21.8	4.6	420	426	426	101.4	1,980	21.5	4.6
	計	180	199	199	110.6	1,023	19.5	5.1	180	321	321	110.7	1,371	23.4	4.3	470	520	520	110.6	2,394	21.7	4.6
熊本	日本人	30	21	21	70.0	67	31.3	3.2	30	10	10	50.0	32	31.3	3.2	50	31	31	62.0	99	31.3	3.2
	外国人	210	243	243	115.7	914	26.6	3.8	130	160	160	123.1	815	19.6	5.1	340	403	403	118.5	1,729	23.3	4.3
	計	240	264	264	110.0	981	26.9	3.7	160	170	170	113.3	847	20.1	5.0	390	434	434	111.3	1,828	23.7	4.2
大分	日本人	30	38	38	126.7	140	21.1	3.7								30	38	38	126.7	140	21.1	3.7
	外国人	240	265	265	110.4	1,032	25.7	3.9								240	265	265	110.4	1,032	25.7	3.9
	計	270	303	303	112.2	1,172	25.9	3.9								270	303	303	112.2	1,172	25.9	3.9
宮崎	日本人	50	63	63	126.0	320	19.7	5.1	30	53	53	176.7	161	32.9	3.0	80	116	116	145.0	481	24.1	4.1
	外国人	190	182	182	95.8	526	34.6	2.9	120	97	97	80.8	357	27.2	3.7	310	279	279	90.0	883	31.6	3.2
	計	240	245	245	102.1	846	29.0	3.5	150	150	150	100.0	518	29.0	3.5	390	395	395	101.3	1,364	29.0	3.5
鹿児島	日本人	50	81	81	162.0	679	11.9	8.4	50	40	40	80.0	418	9.6	10.4	100	121	121	121.0	1,097	11.0	9.1
	外国人	260	243	243	93.5	2,797	8.7	11.5	260	274	273	105.0	3,356	8.1	12.3	520	517	516	99.2	6,153	8.4	11.9
	計	310	324	324	104.5	3,476	9.3	10.7	310	314	313	101.0	3,774	8.3	12.1	620	638	637	102.7	7,250	8.8	11.4
那覇	日本人	20	29	29	145.0	1,737	1.7	59.9	30	31	31	103.3	2,617	1.2	84.4	50	60	60	120.0	4,354	1.4	72.6
	外国人	310	334	332	107.1	34,679	1.0	104.5	300	324	324	108.0	24,174	1.3	74.6	610	658	656	107.5	58,853	1.1	89.7
	計	330	363	361	109.4	36,416	1.0	100.9	330	355	355	107.6	26,791	1.3	75.5	660	718	716	108.5	63,207	1.1	88.3
石垣	日本人	20	14	14	70.0	33	42.4	2.4	10	3	3	30.0	20	15.0	6.7	30	17	17	56.7	53	32.1	3.1
	外国人	220	230	229	104.1	884	25.9	3.9	110	149	149	135.5	281	53.0	1.9	330	379	378	114.5	1,165	32.4	3.1
	計	240	244	243	101.3	917	26.5	3.8	120	152	152	126.7	301	50.5	2.0	360	396	395	109.7	1,218	32.4	3.1
合計	日本人	6,350	7,030	6,985	110.0	456,462	1.5	65.3	6,280	6,978	6,886	109.6	393,943	1.7	57.2	12,630	14,008	13,871	109.8	850,405	1.6	61.3
	外国人	11,000	11,467	11,432	103.9	553,648	2.1	48.4	10,510	10,947	10,929	104.0	516,158	2.1	47.2	21,510	22,414	22,361	104.0	1,069,806	2.1	47.8
	計	17,350	18,497	18,417	106.1	1,010,110	1.8	54.8	16,790	17,925	17,815	106.1	910,101	2.0	51.1	34,140	36,422	36,232	106.1	1,920,211	1.9	53.0

<トランジット旅客>

空港名	国籍	ピーク時							オフピーク時							合計						
		A 目 サンプル数 (人/週)	B ^(注1) 標 獲得 サンプル数 (人/週)	C ^(注2) 有 効 サンプル数 (人/週)	C/A 目 サンプル数 達成 率 (%)	D 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/D 獲得 サンプル率 (%)	D/C 平均 拡大係数	A 目 サンプル数 (人/週)	B ^(注1) 標 獲得 サンプル数 (人/週)	C ^(注2) 有 効 サンプル数 (人/週)	C/A 目 サンプル数 達成 率 (%)	D 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/D 獲得 サンプル率 (%)	D/C 平均 拡大係数	A 目 サンプル数 (人/週)	B ^(注1) 標 獲得 サンプル数 (人/週)	C ^(注2) 有 効 サンプル数 (人/週)	C/A 目 サンプル数 達成 率 (%)	D 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/D 獲得 サンプル率 (%)	D/C 平均 拡大係数
成田	-	660	709	703	106.5	37,097	1.9	52.8	660	676	674	102.1	34,507	2.0	51.2	1,320	1,385	1,377	104.3	71,604	1.9	52.0
関西	-	250	281	280	112.0	1,154	24.3	4.1	250	272	272	108.8	715	38.0	2.6	500	553	552	110.4	1,869	29.5	3.4
羽田	-	260	290	289	111.2	4,156	7.0	14.4	270	270	268	99.3	2,517	10.6	9.4	530	560	557	105.1	6,673	8.3	12.0
合計	-	1,170	1,280	1,272	108.7	42,407	3.0	33.3	1,180	1,218	1,214	102.9	37,739	3.2	31.1	2,350	2,498	2,486	105.8	80,146	3.1	32.2

注1：獲得サンプル数は、調査時に獲得したサンプル数。

注2：有効サンプル数は、獲得サンプル数から不能票を取り除いた有効サンプル数。

(平成30年度までの報告書で記載している、「獲得サンプル数」は「有効サンプル数」のこと。)

図表3-3 相対誤差（ピーク時・オフピーク時の2週間合計値を母数とした場合）

<出国日本人>

空港	旅客数 (人/2週)	獲得サンプル数 (人/2週)	獲得サンプル率 (%)	信頼区間 (%)	カテゴリー数	相対誤差 (%)
成田	315,352	2,911	0.9	95	32	20.1
関西	176,567	1,477	0.8	95	24	24.4
中部	74,665	2,244	3.0	95	24	19.5
羽田	207,925	3,247	1.6	95	32	19.0
新千歳	5,646	72	1.3	90	6	42.9
旭川	115	62	53.9	90	6	31.6
函館	104	26	25.0	90	6	62.3
青森	474	96	20.3	90	6	33.4
花巻	147	61	41.5	90	6	35.9
仙台	3,306	292	8.8	90	6	20.5
新潟	1,070	200	18.7	90	6	23.4
百里	747	136	18.2	90	6	28.4
富山	579	186	32.1	90	6	22.2
小松	1,457	191	13.1	90	6	24.7
静岡	2,150	149	6.9	90	6	29.0
美保	349	113	32.4	90	6	28.4
岡山	2,628	291	11.1	90	6	20.3
広島	3,351	410	12.2	90	6	17.0
高松	1,568	207	13.2	90	6	23.7
松山	934	203	21.7	90	6	22.8
福岡	43,259	612	1.4	90	12	21.8
北九州	1,226	165	13.5	90	6	26.6
長崎	148	43	29.1	90	6	47.1
佐賀	414	94	22.7	90	6	33.3
熊本	99	31	31.3	90	6	54.6
大分	140	38	27.1	90	6	50.8
宮崎	481	116	24.1	90	6	29.7
鹿児島	1,097	121	11.0	90	6	31.4
那覇	4,354	60	1.4	90	6	47.0
石垣	53	17	32.1	90	6	73.3
合計	850,405	13,871	1.6	-	-	-

<出国外国人>

空港	旅客数 (人/2週)	獲得サンプル数 (人/2週)	獲得サンプル率 (%)	信頼区間 (%)	カテゴリー数	相対誤差 (%)
成田	324,617	3,369	1.0	95	32	18.7
関西	293,969	3,097	1.1	95	24	16.8
中部	66,799	2,084	3.1	95	24	20.3
羽田	145,614	2,760	1.9	95	32	20.6
新千歳	62,498	662	1.1	90	6	14.2
旭川	822	222	27.0	90	6	21.0
函館	3,168	604	19.1	90	6	13.4
青森	1,019	358	35.1	90	6	15.6
花巻	767	220	28.7	90	6	20.9
仙台	6,161	334	5.4	90	6	19.5
新潟	1,661	361	21.7	90	6	17.1
百里	2,309	440	19.1	90	6	15.7
富山	1,577	338	21.4	90	6	17.7
小松	2,834	418	14.7	90	6	16.6
静岡	4,866	482	9.9	90	6	15.9
美保	732	359	49.0	90	6	13.8
岡山	2,908	340	11.7	90	6	18.7
広島	3,080	251	8.1	90	6	22.2
高松	4,465	530	11.9	90	6	15.0
松山	957	279	29.2	90	6	18.5
福岡	63,256	1,152	1.8	90	12	15.9
北九州	2,734	484	17.7	90	6	15.1
長崎	1,198	294	24.5	90	6	18.6
佐賀	1,980	426	21.5	90	6	15.7
熊本	1,729	403	23.3	90	6	16.0
大分	1,032	265	25.7	90	6	19.4
宮崎	883	279	31.6	90	6	18.2
鹿児島	6,153	516	8.4	90	6	15.5
那覇	58,853	656	1.1	90	6	14.2
石垣	1,165	378	32.4	90	6	15.5
合計	1,069,806	22,361	2.1	-	-	-

<トランジット>

空港	旅客数 (人/2週)	獲得サンプル数 (人/2週)	獲得サンプル率 (%)	信頼区間 (%)	カテゴリー数	相対誤差 (%)
成田	71,604	1,377	1.9	95	8	13.8
関西	1,869	552	29.5	95	4	12.1
羽田	6,673	557	8.3	95	4	13.8
合計	80,146	2,486	3.1	-	-	-

注：ピーク時・オフピーク時の2週間合計値を母数として計算した。

3.3 年間拡大

週間拡大後のデータを基に、年間値への拡大作業を行った。サンプル毎の拡大の重みづけは、原則として出入国管理統計（法務省）等のデータを図表3-4に示す層で集計した結果を母数とし、「層別母数÷サンプル週間値」で算定した。

図表3-4 年間拡大母数と年間拡大層

	年間拡大母数	年間拡大層
出国日本人	出入国管理統計年報データ（法務省）（令和元年暦年値）	空港別旅客数（30空港） 居住地別旅客数（47都道府県及び外国居住別）
出国外国人	出入国管理統計年報データ（法務省）（令和元年暦年値）	空港別・国籍別旅客数（30空港・14国籍）
トランジット （成田）	成田国際空港株式会社データ （令和元年暦年値）	路線別旅客数（9路線別 ^注 ）
トランジット （関西）	関西エアポート株式会社データ （令和元年暦年値）	路線別旅客数（9路線別 ^注 ）
トランジット （羽田）	東京国際空港ターミナル株式会社 データ（令和元年暦年値）	路線別旅客数（9路線別 ^注 ）

注：太平洋線、欧州線、オセアニア線、グアム/サイパン線、アジア/アフリカ線、台湾線、香港線、中国線、韓国線

3.3.1 出国日本人の拡大方法

(1) 過去の拡大方法の経緯と本調査の拡大方法

国際航空旅客動態調査の日本人票の拡大方法は、平成13年7月から法務省所管の出帰国記録カード（以下「EDカード」と記す）が廃止されたことにより、平成11年度調査までの拡大方法と、平成13年度調査以降の拡大方法が異なっている。

平成11年度までの年間拡大は、EDカードベースのデータから、年間の空港別・目的別・居住地別・行先方面別をクロス集計したものをういてきた。平成13年度調査以降の年間拡大は、出入国管理統計年報（法務省、平成18年データを掲載した平成19年版をもって廃刊）や法務省ホームページに掲載されている空港別日本人旅客数と居住地別日本人旅客数をベースとして拡大することとなった（空港別と居住地別をクロス集計したデータは掲載されていない）。

本調査の年間拡大方法は平成13年度調査以降の拡大方法と基本的に同様であるが、平成16年度調査からは拡大母数にチャーター便旅客数を含めないことにした。

(2) 出国日本人の拡大母数の設定

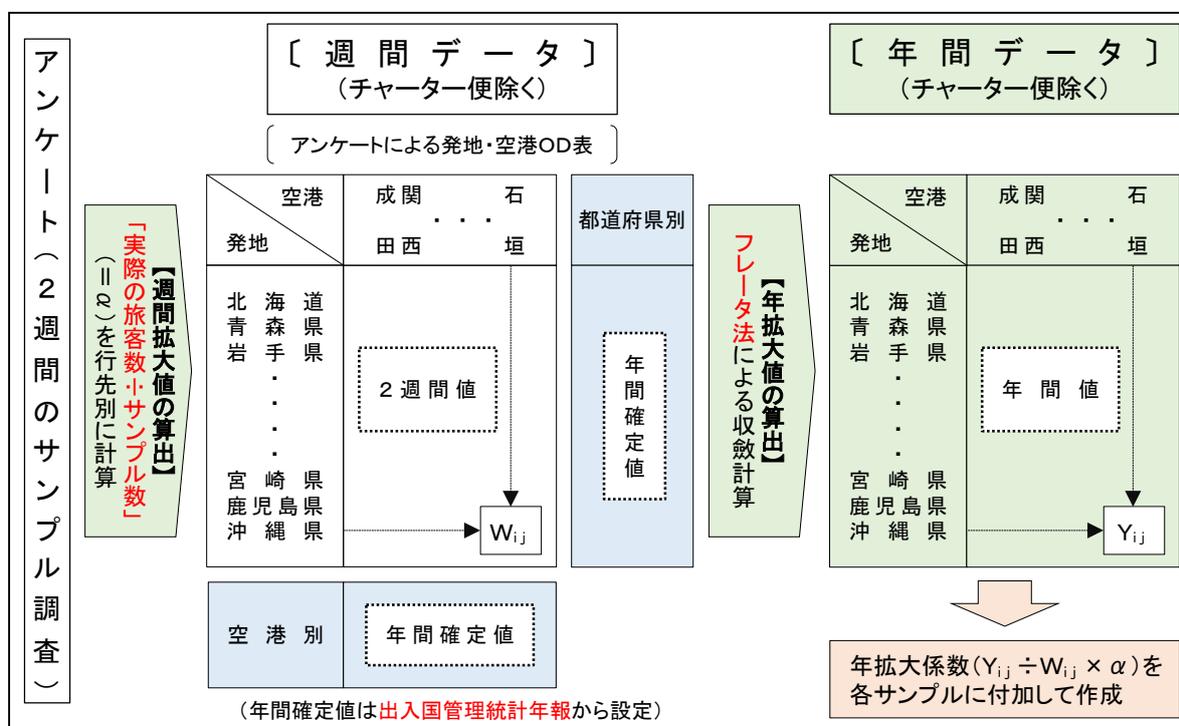
1) 空港別・都道府県別の年間拡大値の算定方法

出国日本人の年間旅客数として把握可能なデータは、出入国管理統計データ（法務省）より得られる以下の2項目に限られる。

- (A) 空港別日本人出国者数：対象30空港についての内訳
- (B) 居住地別日本人出国者数：47都道府県・外国居住別の出国者数

拡大母数は空港別・居住地別クロス集計表の各マス目とするが、年間値のクロス集計表がないため、令和元年度国際航空旅客動態調査の週拡大値クロス集計表をプレゼントパターン¹として、フレーター計算²により年間クロス集計表を作成する。算定方法の概要とフローを図表3-5、図表3-6に示す。

図表3-5 出国日本人の年間拡大方法の概要



2) 空港別年間値及び居住地別年間拡大値の設定

居住地別日本人出国者数には、港湾からの出国者や対象外空港の出国者が含まれるため、対象30空港の出国者数と一致しない。このため、港湾からの出国者と対象外空港の出国者を、居住地別の出国者から除外する必要がある。また居住地別日本人出国者数及び対象空港別日本人出国者数からチャーター便旅客数を除く必要がある。

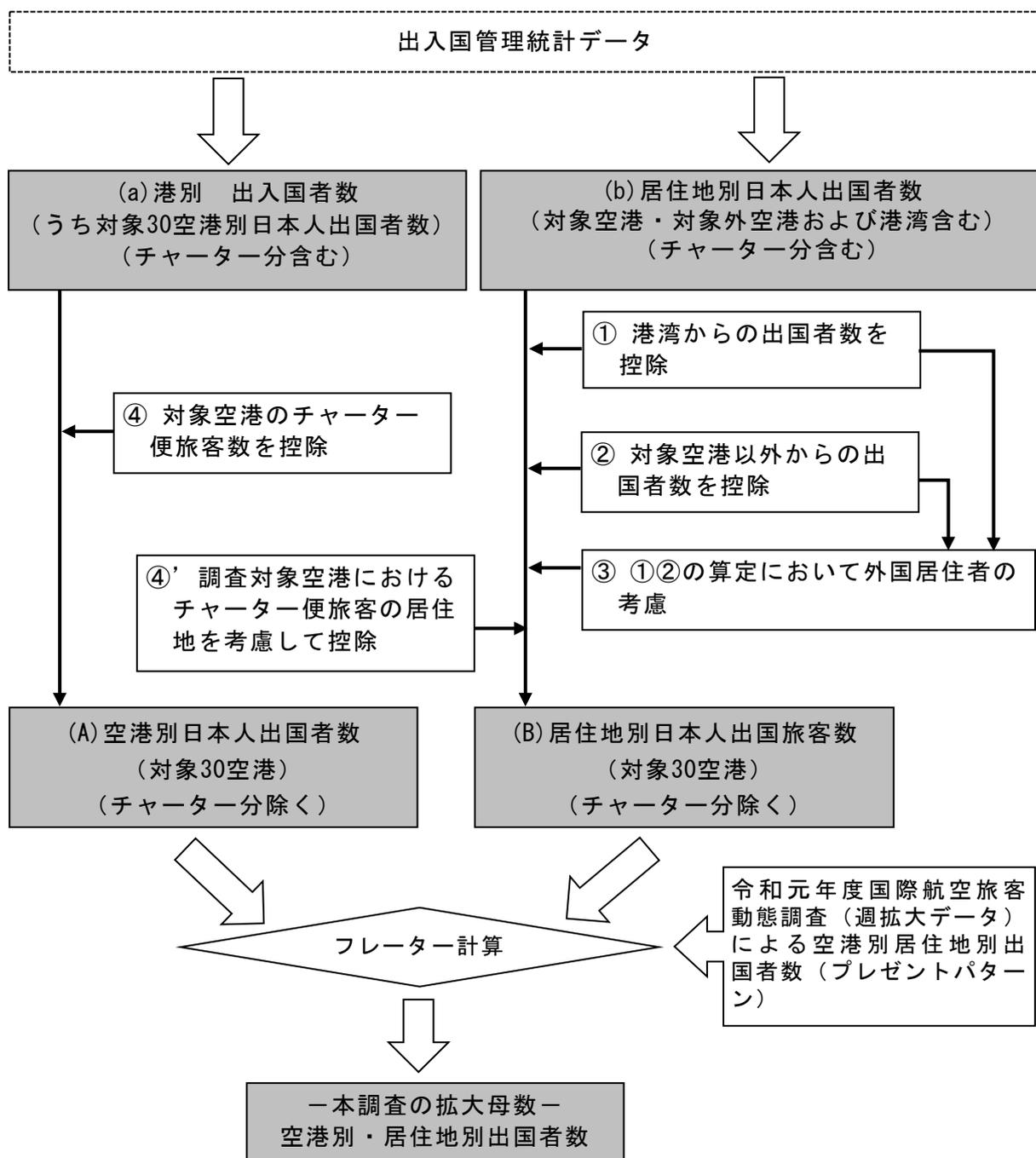
また、層によって年間値はあるが2週間値はない（サンプルがない）場合がある。この場合は拡大対象から除外する。

空港別年間値及び居住地別年間拡大値は次のフローにより設定する。

¹初期値の分布交通量パターンのこと。

²現在の分布交通量パターンを初期値として、将来の発生量・集中量に合う分布交通量パターンを求めるために必要な繰返計算方法の一つ。

図表3-6 出国日本人の拡大母数算定フロー



(3) 出国日本人の空港別・居住地別年間拡大結果

空港別・居住地別（47都道府県と外国居住）の2週間値をプレゼントパターンとし、図表3-7の空港別日本人出国者数及び居住地別日本人出国者数をコントロールトータルとして、フレーター法により収斂計算した空港別・居住地別年間拡大値を算定した。

各層毎の年間拡大値及び拡大率（年間値／2週間値）を図表3-8及び図表3-9に示す。

図表3-7 出国日本人の年間拡大母数

(単位:人)

対象空港		居住地別年間値			
空港名	出国日本人	居住地	出国日本人	居住地	出国日本人
成田	7,176,273	北海道	371,965	滋賀県	224,488
関西	3,950,678	青森県	44,963	京都府	474,727
中部	1,650,196	岩手県	49,937	大阪府	1,684,246
羽田	4,896,237	宮城県	170,688	兵庫県	971,830
新千歳	204,734	秋田県	31,690	奈良県	220,314
旭川	1,335	山形県	54,235	和歌山県	92,411
函館	3,406	福島県	100,617	鳥取県	26,245
青森	7,520	茨城県	302,627	島根県	29,982
花巻	3,487	栃木県	192,124	岡山県	178,726
仙台	67,017	群馬県	176,895	広島県	278,710
新潟	22,986	埼玉県	1,079,062	山口県	87,927
百里	19,663	千葉県	1,085,490	徳島県	54,619
富山	16,980	東京都	4,205,562	香川県	78,895
小松	35,473	神奈川県	1,990,018	愛媛県	92,847
静岡	37,372	新潟県	136,649	高知県	37,491
美保	9,430	富山県	87,266	福岡県	699,050
岡山	59,346	石川県	89,293	佐賀県	68,707
広島	84,585	福井県	71,230	長崎県	83,307
高松	42,185	山梨県	82,911	熊本県	145,145
松山	17,553	長野県	177,908	大分県	80,560
福岡	1,051,360	岐阜県	238,709	宮崎県	54,800
北九州	30,154	静岡県	423,414	鹿児島県	66,962
長崎	5,391	愛知県	1,284,837	沖縄県	134,635
佐賀	12,891	三重県	210,579	外国居住	1,096,149
熊本	9,784			合計	19,621,442
大分	5,433				
宮崎	11,632				
鹿児島	32,724				
那覇	152,782				
石垣	2,835				
全空港	19,621,442				

図表3-8 令和元年（暦年）出国日本人のフレーター計算後の空港別・居住地別年間拡大値

(単位:人)

居住地\空港	成田	関西	中部	羽田	新千歳	旭川	函館	青森	花巻	仙台	新潟	新潟	富山	小松	静岡	美濃	岡山	広島	岡山	高松	松山	福山	岡山	九州	長崎	佐賀	熊本	大分	宮崎	鹿児島	那覇	石川	全	空港
北海道	111,354	2,471	2,205	51,915	195,744	1,335	3,184	0	0	170	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,391	0	0	0	0	0	0	144	0	0	0	371,965	
青森	30,618	0	0	6,984	0	0	0	6,751	0	610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44,963		
岩手	25,841	2,627	0	11,863	0	0	0	0	3,276	6,260	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,937		
宮城	92,077	421	6,868	27,976	0	0	0	0	0	40,683	131	0	0	0	0	0	255	0	0	0	0	2,277	0	0	0	0	0	0	0	0	0	170,688		
秋田	7,670	0	0	22,657	0	0	0	297	136	803	127	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,690			
山形	14,848	0	0	26,963	0	0	0	0	0	12,285	159	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54,235			
福島	57,628	3,523	244	35,196	0	0	0	0	0	3,463	49	514	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,617			
茨城	213,342	0	661	81,523	0	0	0	0	0	0	0	6,889	0	0	212	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	302,627			
栃木	137,506	4,551	190	45,766	0	0	0	0	0	0	4,111	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	192,124			
群馬	111,669	1,728	707	62,558	0	0	0	0	0	0	48	185	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	176,895			
埼玉	679,508	1,654	3,203	392,492	0	0	0	0	0	0	788	0	0	1,192	0	0	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	147	0	0	0	1,079,062			
千葉	792,297	6,015	2,322	281,493	0	0	0	0	0	0	1,095	0	0	0	0	447	0	0	1,501	77	0	243	0	0	0	0	0	0	0	0	1,085,490			
東京	2,299,384	27,774	10,195	1,845,204	0	0	0	0	788	330	4,762	571	0	1,006	387	452	747	0	33	10,749	769	0	0	0	0	0	944	0	1,467	0	4,205,562			
神奈川	1,082,423	16,576	3,634	883,011	0	0	137	0	39	289	108	755	99	0	641	0	210	278	114	0	859	0	0	82	324	0	0	0	439	0	1,990,018			
新潟	46,424	554	1,754	65,613	0	0	0	0	0	0	21,327	0	977	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	136,649			
富山	44,811	1,949	7,067	15,956	0	0	0	0	0	0	0	12,281	5,202	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	87,266			
石川	29,570	6,109	7,692	21,979	0	0	0	0	0	0	208	1,695	18,549	0	0	302	33	0	0	3,156	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	89,293			
福井	14,867	25,480	14,757	7,674	0	0	0	0	0	0	0	303	8,149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71,230			
山梨	46,507	0	451	34,602	0	0	0	0	0	0	48	0	0	1,303	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82,911			
長野	82,952	6,339	36,752	49,790	0	0	0	0	0	0	130	0	279	1,666	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	177,908			
岐阜	33,355	7,526	180,952	16,419	0	0	0	0	0	0	0	371	0	0	0	0	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	238,709			
静岡	139,915	964	130,410	121,585	0	0	0	0	0	0	96	0	0	29,606	0	0	0	0	523	0	0	0	0	0	0	315	0	0	0	0	423,414			
愛知	176,189	29,676	990,498	79,520	0	0	0	0	0	0	36	137	650	2,499	0	468	893	0	0	4,271	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,284,837			
三重	22,045	54,793	129,941	3,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	210,579			
滋賀	21,667	178,210	15,697	6,294	0	0	0	0	0	0	0	504	0	0	0	0	0	0	2,116	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	224,488			
京都	24,556	411,739	8,245	28,729	0	0	172	0	0	0	0	0	0	0	0	1,119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	167	0	0	0	0	474,727			
大阪	117,491	1,483,162	6,950	69,996	0	0	0	0	0	0	76	0	0	0	0	1,270	404	0	407	4,079	0	0	0	0	0	191	0	0	220	0	1,684,246			
兵庫	62,360	871,334	3,237	31,419	0	0	0	0	0	0	0	0	78	205	0	294	0	280	0	2,623	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	971,830			
奈良	31,407	183,510	1,074	4,323	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	220,314			
和歌山	2,189	90,222	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92,411			
鳥取	2,301	14,747	0	4,345	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,307	418	374	0	0	1,753	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,245			
島根	1,307	14,575	0	5,461	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,443	572	2,624	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,982			
岡山	3,685	95,463	932	9,479	0	0	0	0	0	0	0	0	0	749	44,898	4,735	6,923	0	11,862	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	178,726			
広島	36,874	37,931	1,011	47,186	0	0	0	0	0	0	0	0	0	264	5,021	67,782	1,005	0	80,814	581	121	120	0	0	0	0	0	0	0	0	278,710			
山口	2,751	3,739	0	28,587	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	903	0	227	47,842	3,878	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	87,927			
徳島	5,082	36,530	1,130	8,058	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	144	206	3,469	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54,619			
香川	12,411	38,861	0	5,824	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,152	97	20,419	131	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78,895			
愛媛	5,044	33,433	0	22,855	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,659	2,105	5,550	16,271	4,930	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92,847			
高知	4,286	13,642	0	14,865	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	146	3,017	339	921	275	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37,491			
福岡	68,508	20,791	3,635	44,682	8,990	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	524,134	21,827	479	6,004	0	0	0	0	0	0	0	0	699,050			
佐賀	10,662	0	267	2,897	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,050	0	0	2,831	0	0	0	0	0	0	0	0	68,707			
長崎	1,913	1,720	2,084	7,629	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64,114	489	4,470	888	0	0	0	0	0	0	0	0	83,307			
熊本	17,460	4,298	0	22,783	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,945	158	0	1,368	7,343	0	0	2,790	0	0	0	0	145,145			
大分	20,590	0	0	10,041	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190	0	0	0	43,492	1,252	0	373	0	4,356	266	0	0	0	0	80,560				
宮崎	5,813	5,052	1,263	8,119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,239	0	0	411	0	0	10,852	3,051	0	0	0	54,800				
鹿児島	8,122	11,817	510	6,879	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,747	0	0	263	0	0	78	23,546	0	0	0	66,962				
沖縄	2,486	5,992	0	2,879	0	0	68	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	122,777	393	134,635				
外国	414,508	193,180	73,658	310,368	0	85	404	36	1,514	247	308	227	675	708	280	594	1,975	1,408	58,972	848	321	308	2,117	572	292	1,639	30,005	755	1,096,149					
合計	7,176,273	3,950,678	1,650,196	4,896,237	204,734	1,335	3,406	7,520	3,487	67,017	22,986	19,663	16,980	35,473	37,372	9,430	59,346	84,585	42,185	17,553	1,051,360	30,154	5,391	12,891	9,784	5,433	11,632	32,724	152,782	2,835	19,621,442			

注)居住地の「外国」は外国居住を示す。

3.3.2 出国外国人の拡大方法

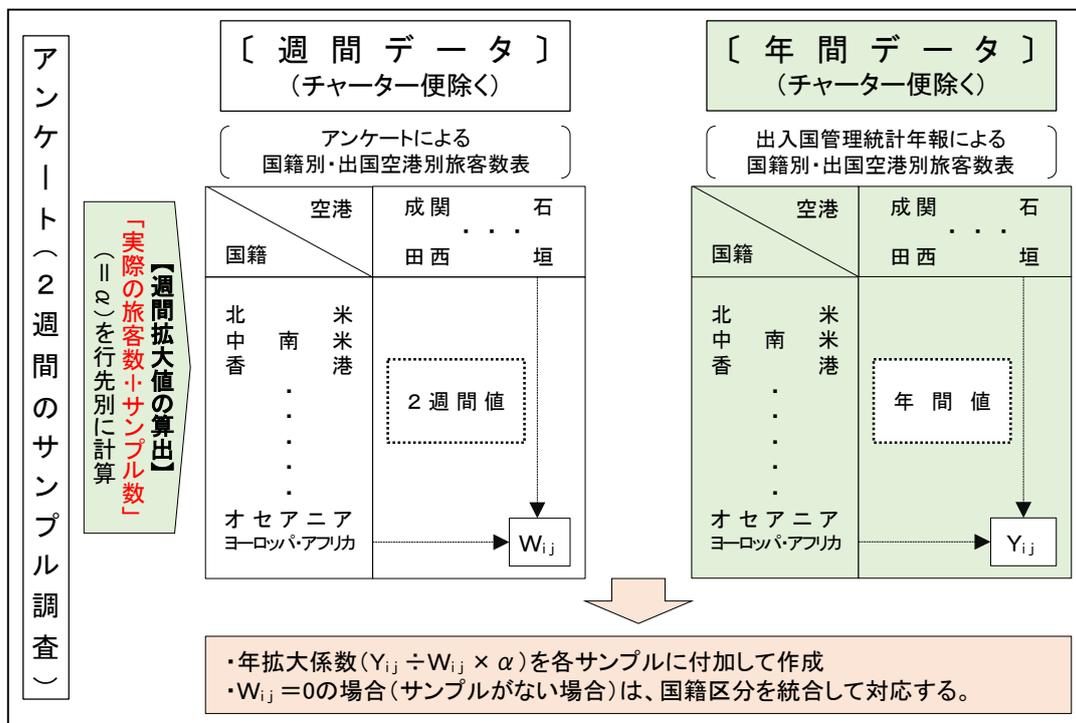
(1) 本調査の出国外国人の拡大方法

出国外国人の年間拡大方法は、平成19年度調査以降と同様である。その概要を図表3-10に示す。

出国外国人の年間出国者数として把握可能なデータは、出入国管理統計データ（法務省）内の空港別・国籍別外国人出国者数に限られる。このデータの国籍を図表3-11に示す14区分に統合して年間拡大母数とする。

アンケートから得られる2週間値も同様の区分で集計し、空港別・国籍別層の年間母数／2週間値を平均拡大率とする。ただし、層によって年間値はあるが2週間値はない（サンプルがない）場合がある。この場合は2週間値が存在する国籍と統合して対応する。

図表3-10 出国外国人の年間拡大方法の概要



航空局等データより、空港別のチャーター便旅客数を日本人と外国人に区分し、更に外国人については航空会社の国籍等を参考にして国籍別旅客数を算定した。出入国管理統計データ（法務省）の空港別・国籍別外国人出国者数から、国籍別外国人チャーター便旅客数を差し引いて、拡大対象である定期便の外国人出国者数を算定した。

出国外国人の国籍区分を14区分としているが、出入国管理統計データ（法務省）の国籍区分との関係は図表3-11に示す通りである。なお無国籍外国人は対象から除いている。

図表3-11 年間拡大における外国人国籍区分

No.	年間拡大の国籍区分	出入国管理統計データの国籍区分
1	北米	米国・カナダ
2	中南米	北アメリカ地域（米国・カナダを除く）・南アメリカ地域
3	香港	中国〔香港〕
4	台湾	台湾
5	韓国	韓国・（朝鮮）
6	中国	中国・中国〔その他〕
7	マレーシア	マレーシア
8	シンガポール	シンガポール
9	タイ	タイ・ベトナム・ミャンマー・カンボジア・ラオス
10	インドネシア	インドネシア
11	フィリピン	フィリピン
12	その他アジア	アジア地域（No.3香港～No.11フィリピンまでの国籍を除く）
13	オセアニア	オセアニア地域
14	ヨーロッパ・アフリカ	ヨーロッパ地域・アフリカ地域

注：地域の国籍詳細は、「出入管理統計年報：港別 出国外国人の国籍・地域」（法務省）を参照。

(2) 出国外国人の空港別・国籍別年間拡大母数の設定

出入国管理統計データ（法務省）の空港別・国籍別外国人出国者数から空港別・国籍別外国人チャーター便旅客数を差し引いた、空港別・国籍別年間拡大母数を図表3-12に示す。

ただし、拡大母数は存在するがサンプルがない層は国籍統合をして対応するため、拡大結果は図表3-12の値と一致しない層が存在する。

図表3-12 出国外国人の空港別・国籍別年間拡大母数

(単位:人)

空港\国籍	北米	中南米	ヨーロッパ	アフリカ	韓国	中国	香港	台湾	マレーシア	シンガポール	タイ	インドネシア	フィリピン	西南アジア	中近東	オセアニア	全国籍
成田	1,058,670	153,723	972,686	22,633	942,842	2,026,723	545,380	1,136,068	142,255	147,952	767,603	138,361	305,113	200,050	39,953	356,441	8,956,453
関西	302,662	30,965	356,206	2,284	1,522,217	3,258,123	606,419	1,107,803	144,423	111,488	430,635	83,681	194,754	44,377	13,318	116,365	8,325,720
中部	41,259	17,169	42,811	2,411	165,699	765,385	125,046	221,701	9,627	12,192	135,836	9,835	88,240	18,186	1,407	7,824	1,664,628
羽田	529,963	41,560	570,338	19,002	464,232	1,224,966	126,964	313,476	102,444	137,019	188,315	152,984	97,706	57,896	17,989	165,627	4,210,481
新千歳	36,883	0	31,466	0	482,950	356,775	146,436	360,245	57,542	31,483	162,953	0	15,847	2,143	0	22,972	1,707,695
旭川	0	0	0	0	5,367	154	0	15,658	0	0	0	0	0	0	0	0	21,179
函館	0	0	0	0	0	0	0	78,284	0	0	637	0	0	0	0	0	78,921
青森	445	0	182	0	10,111	5,812	0	9,279	0	0	892	0	0	0	0	0	26,721
花巻	0	0	0	0	0	7,242	0	11,317	0	0	26	0	0	0	0	0	18,585
仙台	2,121	0	0	0	15,028	10,645	0	90,202	0	0	6,496	185	0	0	134	0	124,811
新潟	0	0	888	0	6,502	23,222	2,159	9,455	0	0	0	0	0	579	0	0	42,805
百里	768	0	0	0	7,649	44,474	99	10,592	0	0	0	0	0	0	0	0	63,582
富山	0	0	570	0	7,123	15,132	180	16,818	0	0	598	0	0	0	0	0	40,421
小松	906	0	1,042	0	6,092	11,977	9,576	51,070	113	0	1,997	0	0	0	0	0	82,773
静岡	0	655	172	220	17,838	96,172	181	8,409	0	0	0	0	0	0	0	0	123,647
美保	396	0	800	0	19,140	794	12,688	0	0	0	0	0	0	0	0	141	33,959
岡山	1,132	0	1,579	0	17,332	17,778	13,986	36,982	0	0	2,276	0	0	0	0	0	91,065
広島	2,150	529	3,094	161	9,536	25,938	15,280	10,188	783	3,686	4,246	682	1,087	1,083	0	801	79,244
高松	1,375	0	2,218	0	28,071	36,195	25,733	29,858	101	647	0	0	0	0	0	428	124,626
松山	515	0	0	0	16,826	4,508	0	4,979	0	0	0	0	0	0	0	0	26,828
福岡	36,387	1,684	40,819	1,274	1,072,313	241,087	215,996	322,353	34,701	0	99,468	6,927	43,729	9,366	687	11,101	2,137,892
北九州	0	0	798	0	82,831	6,116	0	32,134	0	246	0	0	0	0	0	0	122,125
長崎	0	0	1,907	0	0	11,844	16,603	6,526	0	0	0	0	0	0	0	0	36,880
佐賀	429	0	0	0	0	73,614	95	14,699	128	0	0	0	0	0	0	239	89,204
熊本	637	0	845	0	43,329	813	10,244	16,485	177	0	0	0	0	0	0	124	72,654
大分	295	0	228	0	45,738	0	0	31	0	0	104	12	8	0	0	0	46,416
宮崎	397	0	194	0	26,512	137	43	9,758	0	0	189	129	42	0	0	0	37,401
鹿児島	0	0	7,827	0	55,581	13,532	71,323	17,264	0	0	0	0	0	0	0	1,000	166,527
那覇	33,027	976	24,664	0	387,773	260,262	177,247	683,803	9,414	24,800	31,895	1,651	4,326	2,163	0	6,280	1,648,281
石垣	1,224	0	3,348	0	0	3,032	31,137	6,543	116	409	0	0	0	0	0	523	46,332
全空港	2,051,641	247,261	2,064,682	47,985	5,458,632	8,542,452	2,152,815	4,631,980	501,824	469,922	1,834,166	394,447	750,852	335,843	73,488	689,866	30,247,856

3.3.3 トランジットの拡大方法

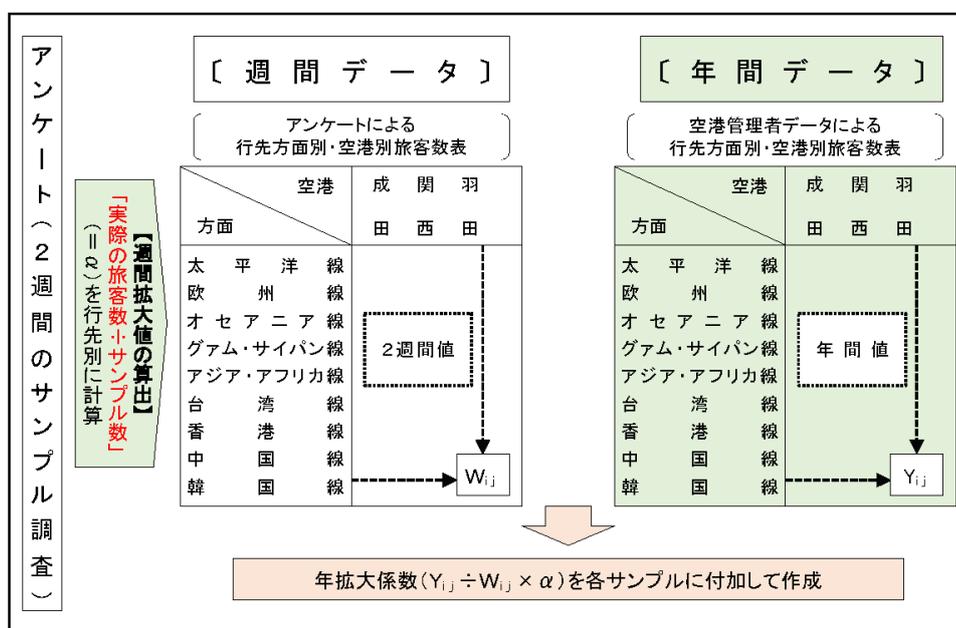
トランジットの年間拡大方法は、過去の国際航空旅客動態調査と同様である。概要を図表3-13に示す。なおチャーター便にはトランジット旅客は搭乗していないものとする。

中部空港は、トランジット旅客数総数が激減していることから、対策を講じたとしても目標達成のためのサンプル確保が困難であると想定されることから、令和元年度よりトランジット旅客の調査対象としないこととした。

トランジット年間旅客数に関連する資料は、成田国際空港株式会社、関西エアポート株式会社、東京国際空港ターミナル株式会社の保有する資料に限られ、これらの資料で把握できる行先方面区分は図表3-14に示す9路線である。

したがってアンケートから得られる2週間値も同様の区分で集計し、空港別・行先方面別層の年間母数／2週間値を平均拡大率とする。

図表3-13 トランジットの年間拡大方法の概要



図表3-14 トランジット年間拡大の行先方面区分と年間拡大母数

路線 \ 空港	成田	関西	西羽	田合	計
太平洋線	923		21	106	1,051
欧州線	54		16	6	76
オセアニア線	63		20	3	85
グアム・サイパン線	31		13	-	44
アジア・アフリカ線	602		9	49	660
台湾線	71		5	4	81
香港線	27		1	5	33
中国線	49		2	7	58
韓国線	50		19	15	84
合計	1,870		107	195	2,172

資料：成田国際空港株式会社資料、関西エアポート株式会社資料、東京国際空港ターミナル株式会社資料

注1：上記数値には国内路線へのトランジット旅客は含まれない。

注2：中部空港のトランジット旅客数が激減したためトランジット旅客調査を行っていない。

3.3.4 年間拡大結果

(1) 出国日本人の年間拡大結果

出国日本人の年間拡大係数の大きさとサンプル数の関係を図表3-15、図表3-16、図表3-17に示す。

図表3-15 出国日本人の拡大係数ランク別サンプル数分布

拡大係数	サンプル数	割合(%)	累積(%)
1以上10未満	27	0.2	0.2
10以上20未満	2,705	19.5	19.7
20以上30未満	10,193	73.5	93.2
30以上40未満	791	5.7	98.9
40以上50未満	102	0.74	99.6
50以上	53	0.38	100.0
合計	13,871	100.0	-

図表3-16 出国日本人の空港別平均拡大率

空港	年間拡大母数	サンプル数	平均拡大率
成田	7,176,273	2,911	2,465
関西	3,950,678	1,477	2,675
中部	1,650,196	2,244	735
羽田	4,896,237	3,247	1,508
新千歳	204,734	72	2,844
旭川	1,335	62	22
函館	3,406	26	131
青森	7,520	96	78
花巻	3,487	61	57
仙台	67,017	292	230
新潟	22,986	200	115
百里	19,663	136	145
富山	16,980	186	91
小松	35,473	191	186
静岡	37,372	149	251
美保	9,430	113	83
岡山	59,346	291	204
広島	84,585	410	206
高松	42,185	207	204
松山	17,553	203	86
福岡	1,051,360	612	1,718
北九州	30,154	165	183
長崎	5,391	43	125
佐賀	12,891	94	137
熊本	9,784	31	316
大分	5,433	38	143
宮崎	11,632	116	100
鹿児島	32,724	121	270
那覇	152,782	60	2,546
石垣	2,835	17	167
全空港	19,621,442	13,871	1,415

図表3-17 出国日本人の居住地別平均拡大率

居住地	年間拡大母数	サンプル数	平均拡大率
北海道	371,965	239	1,556
青森	44,963	117	384
岩手	49,937	88	567
宮城	170,688	223	765
秋田	31,690	42	755
山形	54,235	90	603
福島	100,617	78	1,290
茨城	302,627	211	1,434
栃木	192,124	117	1,642
群馬	176,895	106	1,669
埼玉	1,079,062	521	2,071
千葉	1,085,490	506	2,145
東京都	4,205,562	2,098	2,005
神奈川県	1,990,018	1,034	1,925
新潟	136,649	245	558
富山	87,266	215	406
石川	89,293	213	419
福井	71,230	57	1,250
山梨	82,911	57	1,455
長野	177,908	140	1,271
岐阜	238,709	264	904
静岡県	423,414	496	854
愛知県	1,284,837	1,310	981
三重	210,579	183	1,151
滋賀	224,488	91	2,467
京都	474,727	191	2,485
大阪	1,684,246	589	2,860
兵庫県	971,830	344	2,825
奈良	220,314	68	3,240
和歌山	92,411	26	3,554
鳥取	26,245	64	410
島根	29,982	75	400
岡山	178,726	293	610
広島	278,710	482	578
山口	87,927	98	897
徳島	54,619	46	1,187
香川	78,895	153	516
愛媛	92,847	261	356
高知	37,491	70	536
福岡	699,050	470	1,487
佐賀	68,707	53	1,296
長崎	83,307	99	841
熊本	145,145	88	1,649
大分	80,560	85	948
宮崎	54,800	152	361
鹿児島	66,962	132	507
沖縄	134,635	76	1,772
外国	1,096,149	1,215	902
合計	19,621,442	13,871	1,415

(2) 出国外国人の年間拡大結果

出国外国人の年間拡大係数の大きさとサンプル数の関係を図表3-18、図表3-19、図表3-20に示す。

図表3-18 出国外国人の拡大係数ランク別サンプル数分布

拡大係数	サンプル数	割合(%)	累積(%)
1以上10未満	613	2.7	2.7
10以上20未満	2,286	10.2	13.0
20以上30未満	12,042	53.9	66.8
30以上40未満	3,493	15.6	82.4
40以上50未満	2,454	11.0	93.4
50以上60未満	603	2.7	96.1
60以上70未満	242	1.1	97.2
70以上80未満	318	1.4	98.6
80以上90未満	107	0.5	99.1
90以上100未満	26	0.1	99.2
100以上150未満	47	0.2	99.4
150以上200未満	6	0.0	99.4
200以上	124	0.6	100.0
合計	22,361	100.0	-

図表3-19 出国外国人の空港別平均拡大率

空港	年間拡大母数	サンプル数	平均拡大率
成田	8,956,453	3,369	2,658
関西	8,325,720	3,097	2,688
中部	1,664,628	2,084	799
羽田	4,210,481	2,760	1,526
新千歳	1,707,695	662	2,580
旭川	21,179	222	95
函館	78,921	604	131
青森	26,721	358	75
花巻	18,585	220	84
仙台	124,811	334	374
新潟	42,805	361	119
百里	63,582	440	145
富山	40,421	338	120
小松	82,773	418	198
静岡	123,647	482	257
美保	33,959	359	95
岡山	91,065	340	268
広島	79,244	251	316
高松	124,626	530	235
松山	26,828	279	96
福岡	2,137,892	1,152	1,856
北九州	122,125	484	252
長崎	36,880	294	125
佐賀	89,204	426	209
熊本	72,654	403	180
大分	46,416	265	175
宮崎	37,401	279	134
鹿児島	166,527	516	323
那覇	1,648,281	656	2,513
石垣	46,332	378	123
全空港	30,247,856	22,361	1,353

図表3-20 出国外国人の国籍別平均拡大率

国籍	年間拡大母数	サンプル数	平均拡大率
北米	2,051,641	1,586	1,294
中南米	247,261	112	2,208
香港	2,152,815	1,408	1,529
台湾	4,631,980	4,230	1,095
韓国	5,458,632	3,562	1,532
中国	8,542,452	7,526	1,135
マレーシア	501,824	177	2,835
シンガポール	469,922	181	2,596
タイ	1,834,166	852	2,153
インドネシア	394,447	217	1,818
フィリピン	750,852	429	1,750
その他アジア	409,331	240	1,706
オセアニア	689,866	273	2,527
ヨーロッパ・アフリカ	2,112,667	1,568	1,347
合計	30,247,856	22,361	1,353

(3) トランジットの年間拡大結果

トランジットの年間拡大係数の大きさとサンプル数の関係を図表3-21、図表3-22、図表3-23に示す。

図表3-21 トランジットの拡大係数ランク別サンプル数分布

拡大係数	成田		関西		羽田		3空港計	
	サンプル数	累積(%)	サンプル数	累積(%)	サンプル数	累積(%)	サンプル数	累積(%)
1以上10未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10以上20未満	0	0.0	0	0.0	8	1.4	8	0.3
20以上30未満	1209	87.8	251	45.5	503	91.7	1963	79.3
30以上40未満	135	97.6	35	51.8	43	99.5	213	87.9
40以上50未満	0	97.6	0	51.8	0	99.5	0	87.9
50以上60未満	33	100.0	0	51.8	0	99.5	33	89.2
60以上70未満	0	100.0	0	51.8	3	100.0	3	89.3
70以上80未満	0	100.0	256	98.2	0	100.0	256	99.6
80以上90未満	0	100.0	0	98.2	0	100.0	0	99.6
90以上100未満	0	100.0	0	98.2	0	100.0	0	99.6
100以上150未満	0	100.0	0	98.2	0	100.0	0	99.6
150以上	0	100.0	10	100.0	0	100.0	10	100.0
合計	1,377	—	552	—	557	—	2,486	—

注：中部空港のトランジット旅客数が激減したためトランジット旅客調査を行っていない。

図表3-22 トランジットの空港別平均拡大率

空港	年間拡大母数	サンプル数	平均拡大率
成田	1,870,000	1,377	1,358
関西	107,118	552	194
羽田	194,740	557	350
合計	2,171,858	2,486	874

注：中部空港のトランジット旅客数が激減したためトランジット旅客調査を行っていない。

図表3-23 トランジットの行先方面別平均拡大率

方面	年間拡大母数	サンプル数	平均拡大率
太平洋線	1,050,570	1,059	992
欧州線	76,222	308	247
オセアニア線	98,781	328	301
グアム・サイパン線	31,000	25	1,240
アジア・アフリカ線	660,059	537	1,229
台湾線	83,281	75	1,110
香港線	31,561	34	928
中国線	55,980	36	1,555
韓国線	84,404	84	1,005
合計	2,171,858	2,486	874

注：中部空港のトランジット旅客数が激減したためトランジット旅客調査を行っていない。